

## V 水質汚濁の状況

### 1 公共用水域の水質汚濁の概要

#### (1) 公共用水域の監視

表V-1のとおり、県、国土交通省及び政令市（静岡市、浜松市、沼津市、富士市）が、水質汚濁防止法第16条に規定する公共用水域の水質測定計画に基づき、河川117点、湖沼5地点、海域58地点の計180地点において監視した。

表V-1 平成23年度水質測定計画地点総括表

番号	水 域 名	測 定 地 点 数	環 境 基 準 点	補 助 地 点	その他	調査担当機関
1	伊豆水域（河川、湖沼）	11	6	3	2	静岡県
2	伊豆沿岸水域（海域）	11	11	—	—	静岡県、沼津市
3	鮎沢川水域（河川）	2	2	—	—	静岡県
4	狩野川水域（河川）	13	10	2	1	国土交通省、静岡県
5	田子の浦水域（河川）	13	4	2	7	静岡県、沼津市、 富士市
6	富士川水域（河川、湖沼）	5	3	1	1	国土交通省、静岡県
7	奥駿河湾水域（河川）	10	4	1	5	静岡市、沼津市
8	奥駿河湾水域（海域）	18	18	—	—	静岡県、静岡市、 沼津市、富士市
9	西駿河湾水域（海域）	11	11	—	—	静岡県、静岡市
10	静岡水域（河川）	6	5	—	1	国土交通省、静岡市
11	志太水域（河川）	8	6	1	1	静岡県
12	大井川水域（河川）	5	3	—	2	国土交通省、静岡県
13	榛南小笠水域（河川）	13	7	2	4	国土交通省、静岡県
14	太田川水域（河川）	10	7	2	1	静岡県
15	天竜川水域（河川、湖沼）	8	3	1	4	国土交通省、浜松市
16	馬込川水域（河川）	3	2	—	1	浜松市
17	浜名湖水域 （河川、湖沼、海域）	26	12	6	8	静岡県、浜松市
18	梅田川水域（河川）	1	—	—	1	静岡県
19	遠州灘水域（海域）	6	6	—	—	静岡県、浜松市
合計	河 川	117	64	16	37	
	湖 沼	5	2	1	2	
	海 域	58	54	4	0	
	計	180	120	21	39	

(注) 1 環境基準点とは、水域における利水目的等を勘案して、その水域の水質汚濁状況が把握できる地点のこと。

2 補助地点とは、環境基準点を補完するため、比較的総延長の長い河川、水域面積の大きい湖沼、海域について測定する地点のこと。

3 その他地点とは、次の地点のこと。

- ・今後、類型指定を行う必要があると考えられる水域について、基礎資料を得るために測定する地点。
- ・水質汚濁が進行するおそれのある水域について測定する地点。

各測定地点における測定項目は、人の健康の保護に関する環境基準に定める項目（以下「健康項目」という。）及び生活環境の保全に関する環境基準に定める項目（以下「生活環境項目」という。）等から水域の特色に応じて選定。生活環境項目の測定回数については、表V-2のとおりとした。

表V-2 測定回数（生活環境項目）

河川	環境基準点	年4回～24回
	補助地点	年4回～24回
	その他地点	年4回～12回
湖沼	環境基準点	年12回
	補助地点	年12回
	その他地点	年6回
海域	環境基準点	年4回～12回
	補助地点	年12回

## (2) 環境基準

水質汚濁に係る環境基準には、表V-3に示す人の健康の保護に関する環境基準及び表V-4に示す生活環境の保全に関する環境基準の2つがある。

人の健康の保護に関する環境基準は、すべての公共用水域において同一の基準が適用される。生活環境の保全に関する環境基準は、河川、湖沼、海域ごとに、利水目的に応じた類型を指定することにより適用される基準であり、本県では、河川については42河川に、湖沼については2湖沼に、海域については沿岸の全域に定めている。

また、佐久間ダム貯水池（図V-1-(1)）については全燐、浜名湖（図V-1-(2)）には全窒素及び全燐に係る基準を定めている。

表V-3 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム	0.003mg/L以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.03mg/L以下
鉛	0.01mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下
六価クロム	0.05mg/L以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/L以下
砒素	0.01mg/L以下	チウラム	0.006mg/L以下
総水銀	0.0005mg/L以下	シマジン	0.003mg/L以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/L以下
PBC	検出されないこと	ベンゼン	0.01mg/L以下
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	セレン	0.01mg/L以下
四塩化炭素	0.002mg/L以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	ふっ素	0.8mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	ほう素	1mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L以下		

### 備考

- 1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。
- 2 「検出されないこと」とは、定められた測定方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。別表V-4において同じ。
- 3 海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。
- 4 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格 43.2.1、43.2.3 又は 43.2.5 により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数 0.2259 を乗じたものと規格 43.1 により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数 0.3045 を乗じたものの和とする。

表V-4 生活環境の保全に関する環境基準

ア 河川

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50MPN /100mL 以下
A	水道2級 水産1級 水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	5,000MPN /100mL 以下
C	水産3級 工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L 以上	—

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。  
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 3 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 水道2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 4 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の  
 水産生物用  
 水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用  
 水産3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用  
 5 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの  
 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの  
 工業用水3級：特殊な浄水操作を行うもの  
 6 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

b

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値
		全 亜 鉛
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

イ 湖沼（天然湖沼及び貯水量 1,000 万立方メートル以上であり、かつ水の滞留時間が 4 日間以上の人工湖）

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	化学的 酸素要求量 (COD)	浮遊 物質 量 (SS)	溶存 酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道 1 級 水産 1 級 自然環境保全及び A 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	1mg/L 以下	7.5mg/L 以上	50MPN /100mL 以下
A	水道 2、3 級 水産 2 級 水浴及び B 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	5mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下
B	水産 3 級 工業用水 1 級 農業用水 及び C の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	15mg/L 以下	5mg/L 以上	—
C	工業用水 2 級 環境保全	6.0 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	ごみ等の浮遊が認められないこと。	2mg/L 以上	—

- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。  
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 3 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 水道 2、3 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作、又は、前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの  
 4 水産 1 級：ヒメマス等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用  
 水産 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧栄養湖型の水域の水産生物用並びに水産 3 級の水産生物用  
 水産 3 級：コイ、フナ等富栄養湖型の水域の水産生物用  
 5 工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの  
 工業用水 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作、又は、特殊な浄水操作を行うもの  
 6 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等をむ。）において不快感を生じない限度  
 7 水産 1 級、2 級及び 3 級については、当分の間、浮遊物質の項目の基準値は適用しない。

b

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全磷
I	自然環境保全及びⅡ以下の欄に掲げるもの	0.1mg/L 以下	0.005mg/L 以下
II	水道 1、2、3 級（特殊なものを除く。） 水産 1 種 水浴及びⅢ以下の欄に掲げるもの	0.2mg/L 以下	0.01mg/L 以下
III	水道 3 級（特殊なもの）及びⅣ以下の欄に掲げるもの	0.4mg/L 以下	0.03mg/L 以下
IV	水産 2 種及びⅤの欄に掲げるもの	0.6mg/L 以下	0.05mg/L 以下
V	水産 3 種 工業用水 農業用水 環境保全	1 mg/L 以下	0.1mg/L 以下

- (注) 1 基準値は、年間平均値とする。  
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 3 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの  
 水道 2 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの  
 水道 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの（「特殊なもの」とは、臭気物質の除去が可能な特殊な浄水操作を行うものをいう。）  
 4 水産 1 種：サケ科魚類及びアユ等の水産生物用並びに水産 2 種及び水産 3 種の水産生物用  
 水産 2 種：ワカサギ等の水産生物用及び水産 3 種の水産生物用  
 水産 3 種：コイ、フナ等の水産生物用  
 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度  
 6 農業用水については、全磷の項目の基準値は適用しない。

C

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値
		全亜鉛
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L以下

(注) 基準値は、年間平均値とする。

## ウ 海域

a

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	化学的 酸素 要求量 (COD)	溶存 酸素量 (DO)	大腸菌 群数	n-ヘキ サン抽出 物質 (油分等)
A	水産1級 水浴、自然環境保全及び B以下の欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2mg/L 以下	7.5mg/L 以上	1,000MPN /100mL 以下	検出されな いこと。
B	水産2級 工業用水及びCの欄に 掲げるもの	7.8以上 8.3以下	3mg/L 以下	5mg/L 以上	—	検出されな いこと。
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8mg/L 以下	2mg/L 以上	—	—

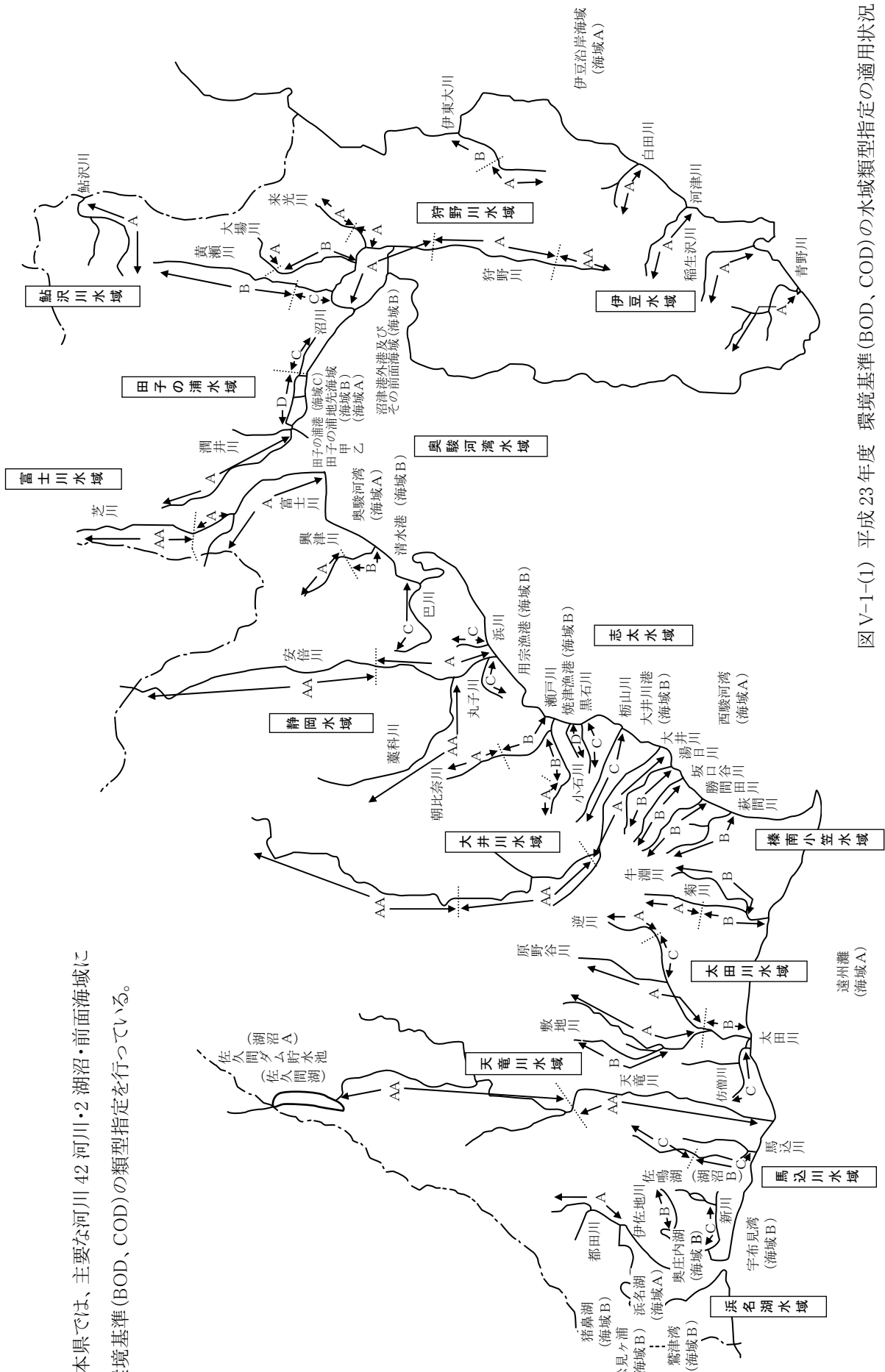
- (注) 1 基準値は、日間平均値とする。  
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 3 水産1級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物用  
 水産2級：ボラ、ノリ等の水産生物用  
 4 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度  
 5 水産1級のうち、生食用原料カキの養殖の利水点については、大腸菌群数 70MPN/100mL以下とする。

b

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全磷
I	自然環境保全及びII以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く)	0.2mg/L以下	0.02mg/L以下
II	水産1種 水浴及びIII以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く)	0.3mg/L以下	0.03mg/L以下
III	水産2種及びIVの欄に掲げるもの (水産3種を除く)	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
IV	水産3種 工業用水 生物生息環境保全	1mg/L以下	0.09mg/L以下

- (注) 1 基準値は、年間平均値とする。  
 2 自然環境保全：自然探勝等の環境保全  
 3 水産1種：底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ安定して漁獲される。  
 水産2種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される。  
 水産3種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される。  
 4 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度。

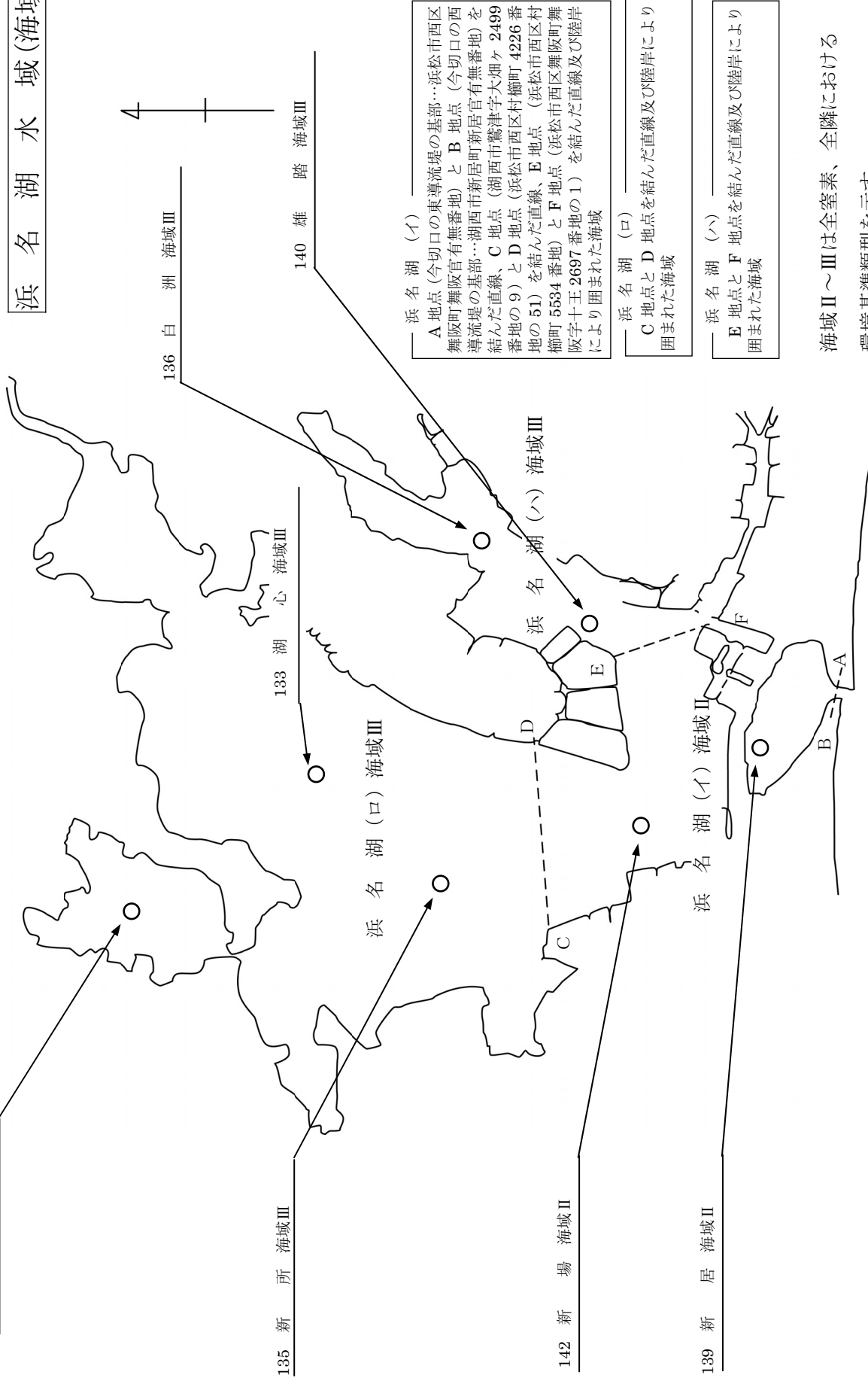
本県では、主要な河川42河川・2湖沼・2湖沼・前面海域に環境基準(BOD、COD)の類型指定を行っている。



図V-1-1(1) 平成23年度 環境基準(BOD、COD)の水域類型指定の適用状況 (浜名湖の全窒素、全リンに係る環境基準を除く)

138 猪鼻湖 海域Ⅲ

# 浜名湖水域(海域)



海域Ⅱ～Ⅲは全窒素、全隣における環境基準類型を示す。

図V-1-1-(2) 平成23年度 環境基準(全窒素・全隣)の水域類型指定の適用状況(浜名湖)

(3) 環境基準の達成状況

ア 健康項目

健康項目については、河川、湖沼及び海域の 135 地点（河川 103 地点、湖沼 5 地点、海域 27 地点）で測定した結果、全ての測定地点の全ての項目で環境基準を達成した。

表V-5 健康項目に関する環境基準達成状況

【河川】

項 目	達成測定地点数／測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	78／78	100	—
全シアン	73／73	100	—
鉛	83／83	100	—
六価クロム	72／72	100	—
砒素	79／79	100	—
総水銀	78／78	100	—
アルキル水銀	—	—	—
P C B	23／23	100	—
ジクロロメタン	99／99	100	—
四塩化炭素	99／99	100	—
1, 2-ジクロロエタン	99／99	100	—
1, 1-ジクロロエチレン	99／99	100	—
シス-1, 2-ジクロロエチレン	99／99	100	—
1, 1, 1-トリクロロエタン	100／100	100	—
1, 1, 2-トリクロロエタン	99／99	100	—
トリクロロエチレン	100／100	100	—
テトラクロロエチレン	99／99	100	—
1, 3-ジクロロプロパン	99／99	100	—
チウラム	98／98	100	—
シマジン	99／99	100	—
チオベンカルブ	99／99	100	—
ベンゼン	99／99	100	—
セレン	99／99	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	100／100	100	—
ふっ素	100／100	100	—
ほう素	94／94	100	—
1, 4-ジオキサン	83／83	100	—

(注) 1 環境基準の達成は、年間平均値で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

2 ほう素については 100 測定地点中、6 地点（稲生沢川新下田橋、塚田川せせらぎ橋、菊川国安橋、弁財天川末端、笠子川末端、釣橋川三代橋）で環境基準を超過したが、この地点は海水の影響を強く受けて環境基準を超過しているため、評価の対象から除外した。



【湖沼】

項 目	達成測定地点数／測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	3 / 3	100	—
全シアン	3 / 3	100	—
鉛	3 / 3	100	—
六価クロム	3 / 3	100	—
砒素	3 / 3	100	—
総水銀	3 / 3	100	—
アルキル水銀	—	—	—
P C B	2 / 2	100	—
ジクロロメタン	3 / 3	100	—
四塩化炭素	3 / 3	100	—
1, 2-ジクロロエタン	3 / 3	100	—
1, 1-ジクロロエチレン	3 / 3	100	—
シス-1, 2-ジクロロエチレン	3 / 3	100	—
1, 1, 1-トリクロロエタン	3 / 3	100	—
1, 1, 2-トリクロロエタン	3 / 3	100	—
トリクロロエチレン	3 / 3	100	—
テトラクロロエチレン	3 / 3	100	—
1, 3-ジクロロプロペン	3 / 3	100	—
チウラム	3 / 3	100	—
シマジン	3 / 3	100	—
チオベンカルブ	3 / 3	100	—
ベンゼン	3 / 3	100	—
セレン	3 / 3	100	—
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	5 / 5	100	—
ふっ素	3 / 3	100	—
ほう素	3 / 3	100	—
1, 4-ジオキサン	2 / 2	100	—

(注) 環境基準の達成は、年間平均値で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

【海域】

項 目	達成測定地点数／測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
カドミウム	19 / 19	100	—
全シアン	8 / 8	100	—
鉛	19 / 19	100	—
六価クロム	19 / 19	100	—
砒素	19 / 19	100	—
総水銀	19 / 19	100	—
アルキル水銀	—	—	—
P C B	2 / 2	100	—
ジクロロメタン	19 / 19	100	—
四塩化炭素	19 / 19	100	—
1, 2-ジクロロエタン	19 / 19	100	—
1, 1-ジクロロエチレン	19 / 19	100	—
シス-1, 2-ジクロロエチレン	19 / 19	100	—

項 目	達成測定地点数／測定地点数	達成率 (%)	未達成測定地点
1, 1, 1-トリクロロエタン	19 / 19	100	—
1, 1, 2-トリクロロエタン	19 / 19	100	—
トリクロロエチレン	19 / 19	100	—
テトラクロロエチレン	19 / 19	100	—
1, 3-ジクロロプロペン	19 / 19	100	—
チ ウ ラ ム	19 / 19	100	—
シ マ ジ ン	19 / 19	100	—
チ オ ベ ン カ ル ブ	19 / 19	100	—
ベ ン ゼ ン	19 / 19	100	—
セ レ ン	19 / 19	100	—
硝 酸 性 窒 素 及 び 重 硝 酸 性 窒 素	27 / 27	100	—
ふ つ 素	—	—	—
ほ う 素	—	—	—
1, 4-ジオキサン	19 / 19	100	—

(注) 1 海域における環境基準の達成は、全層の年間平均値（浜名湖は上層と中層の平均値）で評価する。ただし、全シアンについては、最高値で評価する。

2 「ふっ素」及び「ほう素」は自然状態において海水に相当程度含まれていることから海域については、環境基準は適用されない。

#### イ 生活環境項目

生活環境の保全に関する項目のBOD、CODの環境基準の達成については、河川は64地点中、1地点（芝川横手沢橋）で達成せず、達成率は98%となった（平成22年度は98%）。

湖沼は、2地点（佐久間ダム貯水池ダムサイト、佐鳴湖出口拓希橋）のうち佐鳴湖出口拓希橋で達成しなかった（平成22年度は50%）。

海域は、54地点中、12地点（久能沖、石部沖、焼津漁港沖、枋山川沖、勝間田川沖、御前崎港中央、焼津漁港焼津地区港中央、焼津漁港小川地区港中央、大井川港港中央、浜名湖湖心、浜名湖新所、猪鼻湖）で達成せず、達成率は77%となった（平成22年度は92%）。

浜名湖における全窒素及び全燐の環境基準の達成については、全地点で達成し、達成率は全窒素、全燐とも100%となった（平成22年度は全窒素66%、全燐100%）（表V-6）。

また、佐久間ダム貯水池では全燐について22年度と同様達成した。

水生生物の保全に係る水質環境基準の全亜鉛は、類型の当てはめられている10河川（17水域）、1湖沼（1水域）全てで、環境基準を達成した。

(注) 環境基準の達成状況の評価について

環境基準類型指定水域の環境基準の達成は環境省が示している基準に則り判断する。BOD（河川）又はCOD（湖沼、海域）については75%値により、全亜鉛については年間平均値により行い、いずれも水域内の環境基準点において、その値が適合しているとき達成とした。

(75%値：年間n個の日間平均値を小さいものから並べたとき、 $0.75 \times n$ 番目の数値)

また、佐久間ダム貯水池の全燐と浜名湖の全窒素及び全燐に係る環境基準については、表層（上層）の年間平均値を水域内の全ての環境基準点について平均した値が適合しているとき、達成とした。

表V-6 生活環境の保全に関する環境基準達成状況

## 河 川 (BOD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	23 年度			22 年度
	達成測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数
	測定地点数			測定地点数
AA 1 mg/L 以下	7 / 8	狩野川 瑞祥橋 安倍川 曙橋 大井川 下泉橋 等	芝川横手沢橋	7 / 8
A 2 mg/L 以下	27 / 27	富士川 富士川橋 安倍川 安倍川橋 太田川 二瀬橋 等	—	27 / 27
B 3 mg/L 以下	14 / 14	黄瀬川 あゆつぼの滝 興津川 浦安橋 菊川 国安橋 等	—	14 / 14
C 5 mg/L 以下	13 / 13	黄瀬川 黄瀬川橋 沼川 井出六橋 馬込川 茄子橋 等	—	13 / 13
D 8 mg/L 以下	2 / 2	沼川 沼川新橋 小石川 八雲橋	—	2 / 2
E 10 mg/L 以下	—	—	—	—
合 計	63 / 64	63	1	63 / 64
達成率	98%	—	—	98%

## 湖 沼 (COD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	23 年度			22 年度
	達成測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数
	測定地点数			測定地点数
A 3 mg/L 以下	1 / 1	佐久間ダム貯水池 ダムサイト	—	1 / 1
B 5 mg/L 以下	0 / 1	—	佐鳴湖出口拓希橋	0 / 1
合計	1 / 2	1	1	1 / 2
達成率	50%	—	—	50%

海 域 (COD)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	23 年度			22 年度
	達成測定地点数 測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数 測定地点数
A 2 mg/L 以下	29 / 37	伊豆沿岸水域(11) 奥駿河湾水域(10) 西駿河湾水域(1) 浜名湖水域(1) 遠州灘水域(6)	久能沖 石部沖 焼津漁港沖 栴山川沖 勝間田川沖 御前崎港中央 浜名湖湖心 浜名湖新所	34 / 37
B 3 mg/L 以下	10 / 14	奥駿河湾水域(5) 西駿河湾水域(1) 浜名湖水域(4)	焼津漁港焼津地区港中央 焼津漁港小川地区港中央 大井川漁港中央 猪鼻湖	13 / 14
C 8 mg/L 以下	3 / 3	奥駿河湾水域(3)	—	3 / 3
合計	42 / 54	42	12	50 / 54
達成率	77%	—	—	92%

(注) 浜名湖では表層(0.5m)と中層又は下層(2m)2測点の平均値の75%値で評価する。

湖 沼 (全燐)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	23 年度			22 年度
	達成測定水域数 測定水域数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定水域数 測定水域数
IV	1 / 1	佐久間ダム貯水池 ダムサイト	—	1 / 1
達成率	100%	—	—	100%

(注) 湖沼における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況は、環境基準点において表層(上層)の年間平均値が類型の環境基準に適合している場合に環境基準を達成しているものとする。

海 域 (全窒素、全燐)

(測定地点数は環境基準点の数)

水域類型	23 年度			22 年度
	達成測定水域数 測定水域数	達成測定水域	未達成測定水域	達成測定水域数 測定水域数
II	1 / 1	浜名湖(イ)	—	1 / 1
III	2 / 2	浜名湖(ロ)(ハ)	—	1 / 2
合計	3 / 3	3	0	2 / 3
達成率	100%	—	—	66%

- (注) 1 浜名湖(イ)とは、A地点(今切口の東導流堤の基部…浜松市西区舞阪町舞阪官有無番地)とB地点(今切口の西導流堤の基部…湖西市新居町新居官有無番地)を結んだ直線、C地点(湖西市鷺津字大畑ケ2499番地の9)とD地点(浜松市西区村櫛町4226番地の51)を結んだ直線、E地点(浜松市西区村櫛町5534番地)とF地点(浜松市西区舞阪町舞阪字十王2697番地の1)を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。  
 2 浜名湖(ロ)とは、C地点とD地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。  
 3 浜名湖(ハ)とは、E地点とF地点を結んだ直線及び陸岸により囲まれた海域。  
 4 海域における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況は環境基準点において、表層(上層)

の年間平均値が当てはめられた類型の環境基準に適合している場合に、環境基準を達成しているものと評価する。複数の環境基準点が存在する水域は各環境基準点の表層（上層）の年間平均値を平均した値で評価する。

#### 河 川（全亜鉛）

水域類型	23 年度			22 年度
	達成測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数
	測定地点数			測定地点数
生物 A	7 / 7	狩野川 瑞祥橋 天竜川 鹿島橋等	—	1 / 1
生物特 A	—	—	—	—
生物 B	10 / 10	黄瀬川 黄瀬川橋 富士川富士川橋等	—	2 / 2
生物特 B	—	—	—	—
合計	17 / 17	17	0	3 / 3
達成率	100%	—	—	100%

#### 湖 沼（全亜鉛）

水域類型	23 年度			22 年度
	達成測定地点数	達成測定地点	未達成測定地点	達成測定地点数
	測定地点数			測定地点数
生物 A	1 / 1	佐久間ダム貯水池ダムサイト	—	1 / 1
生物特 A	—	—	—	—
生物 B	—	—	—	—
生物特 B	—	—	—	—
合計	1 / 1	1	0	1 / 1
達成率	100%	—	—	100%

#### (4) 水質の現況と推移

##### ア 水質の現況

##### (ア) 河川

AA～Dの環境基準類型を設定している河川（42 河川、64 地点）のうち、水浴に適し、アマゴやイワナ等の水産物の生息に適する水質のBOD 2mg/L 以下（A類型相当：75%値で評価）の測定地点（環境基準点）は55 地点で、全体の85%を占めた。

アユ等の生息に適する水質であるBOD 3mg/L 以下（B類型相当：75%値で評価）の測定地点は、61 地点で、全体の95%を占めた。（表V-7-(1)）

##### (イ) 湖沼

A、Bの環境基準類型を設定している湖沼（2 湖沼、2 地点）のうち、佐久間ダム貯水池ダムサイトではアユ等の水産物の生息に適する水質のCOD 3mg/L 以下（A類型

相当：75%値で評価)を示した。佐鳴湖出口拓希橋では依然としてCOD値が高いが、  
 昨年の9.1mg/Lから7.9mg/L(75%値)へと1.2mg/L水質が改善された。(表V-7-(3))

また、全磷の環境基準が定められている佐久間ダム貯水池では環境基準を達成した。  
 (表V-7-(4))

(ウ) 海域

A～Cの環境基準類型を設定している海域(54地点)のうち、水浴に適し、マダイ、  
 ブリ等の水産物の生息に適する水質のCOD 2mg/L以下(A類型相当：75%値で評価)  
 を示した測定地点は、36地点で全体の66%を占めた。また、前年よりCOD値が高くな  
 った地点は24地点あり、全体の41%であった。特に西駿河湾水域では11地点全て  
 で、前年より高くなった(表V-7-(6))

全窒素、全磷の環境基準が定められている浜名湖では、全水域で全窒素と全磷の環境  
 基準を達成した。(表V-7-(7))

表V-7-(1) 河川の測定地点(環境基準点)の水質汚濁状況(BOD：mg/L)

水域名	河川名	測定地点	環境基準類型	75%値	年度平均値	日間平均値の範囲
伊	伊東大川	八代田橋	河川A	1.5	1.1	<0.5~1.9
		渚橋	河川B	1.5	1.3	0.5~2.6
	河津川	館橋	河川A	1.2	0.9	0.5~1.6
	稲生沢川	新下田橋	河川A	1.2	1.0	0.5~1.8
豆	青野川	加畑橋	河川A	1.1	1.0	<0.5~1.6
	白田川	しらなみ橋	河川A	1.0	0.9	<0.5~2.3
鮎沢川	鮎沢川	県境	河川A	1.2	1.1	<0.5~2.0
		竹の下えん堤	河川A	1.4	1.1	<0.5~1.8
狩	狩野川	瑞祥橋	河川A A	0.8	0.8	<0.5~1.3
		大仁橋	河川A	<0.5	0.5	<0.5~0.9
		徳倉橋	河川A	0.8	0.8	<0.5~1.3
		黒瀬橋	河川A	1.0	0.8	<0.5~1.6
野	来光川	大土肥橋	河川A	1.2	1.1	<0.5~1.6
		蛇ヶ橋	河川A	0.9	0.8	<0.5~1.7
	大場川	出逢橋	河川A	1.2	1.1	<0.5~1.7
		塚本橋	河川B	1.5	1.3	<0.5~2.2
川	黄瀬川	あゆつぼの滝	河川B	1.4	1.1	<0.5~1.7
		黄瀬川橋	河川C	1.7	1.3	0.5~2.1
田子の浦	潤井川	くすのき橋	河川A	1.3	1.0	<0.5~1.4
		前田橋	河川A	1.1	1.0	<0.5~1.5
	沼川	井出六橋	河川C	2.4	1.9	0.6~3.6
		沼川新橋	河川D	2.8	2.9	1.4~10
富士川	富士川	富士川橋	河川A	1.0	0.8	<0.5~1.6
	芝川	横手沢橋	河川A A	1.3*	1.1	<0.5~1.6
		芝富橋	河川A	1.1	0.8	<0.5~1.3
奥駿河湾 (河川)	巴川	区境巴川橋	河川C	1.7	1.4	0.6~1.9
		港橋	河川C	1.4	1.2	<0.5~2.1
	興津川	八幡橋	河川A	0.6	0.6	<0.5~0.7
		浦安橋	河川B	0.7	0.7	<0.5~1.3

水域名	河川名	測定地点	環境基準類型	75%値	年度平均値	日間平均値の範囲
静岡	安倍川	曙橋	河川 A A	<0.5	0.6	<0.5~0.9
		安倍川橋	河川 A	0.6	0.6	<0.5~1.0
	藁科川	牧ヶ谷橋	河川 A A	0.7	0.7	<0.5~1.6
	浜川	浜川新橋	河川 C	1.5	1.5	0.8~3.1
岡	丸子川	ぺったん橋	河川 C	1.3	1.2	0.5~2.3
	瀬戸川	勝草橋	河川 A	0.7	0.7	<0.5~1.6
当目大橋		河川 B	1.2	1.0	0.6~1.7	
志	朝比奈川	新横内橋	河川 A	1.0	0.8	<0.5~1.8
	小石川	八雲橋	河川 D	3.2	2.6	1.3~3.9
	黒石川	黒石橋	河川 C	3.5	2.4	0.9~4.0
	枋山川	一色大橋	河川 C	2.3	2.0	0.7~3.6
大井川	大井川	下泉橋	河川 A A	0.6	0.6	<0.5~1.3
		神座	河川 A A	0.6	0.6	<0.5~0.8
		富士見橋	河川 A	1.1	0.8	<0.5~1.3
榛	菊川	高田橋	河川 A	1.6	1.2	<0.5~1.9
		国安橋	河川 B	1.3	0.9	<0.5~1.5
南	牛淵川	鹿島橋	河川 B	1.6	1.5	<0.5~3.3
	萩間川	湊橋	河川 B	1.4	1.3	0.6~2.5
小笠	湯日川	岩留橋	河川 B	1.7	1.8	0.8~4.1
	坂口谷川	寄子橋	河川 B	2.2	1.9	1.0~2.9
	勝間田川	港橋	河川 B	1.4	1.3	0.8~2.6
太田川	太田川	二瀬(西)橋	河川 A	1.1	1.0	<0.5~1.9
		豊浜橋	河川 B	1.2	1.7	0.5~8.8
	原野谷川	二瀬(東)橋	河川 A	1.4	1.3	0.6~3.0
	仿僧川	東橋	河川 C	1.7	1.5	0.5~2.1
	敷地川	向笠2号橋	河川 B	1.5	1.4	0.7~3.7
	逆川	鞍下橋	河川 A	1.2	1.0	<0.5~1.9
曙橋		河川 C	2.3	2.1	1.1~3.1	
天竜川	天竜川	鹿島橋	河川 A A	0.6	0.6	<0.5~1.2
		掛塚橋	河川 A A	0.7	0.7	<0.5~1.2
馬込川	馬込川	茄子橋	河川 C	1.3	1.1	<0.5~1.9
		白羽橋	河川 C	1.4	1.3	0.6~2.6
浜名湖	都田川	落合橋	河川 A	1.2	1.2	<0.5~2.5
	伊佐地川	中之谷橋	河川 B	2.1	1.9	1.3~3.8
	新川	志都呂橋	河川 C	4.5	3.3	1.5~5.5

\* 基準超過値

表V-7-(2) 河川の環境基準点(測定地点)の水質状況(全亜鉛:mg/L)

水域名	河川名	測定地点	環境基準類型	年度平均値	日間平均値の範囲
伊豆	河津川	館橋	河川生物 A	0.003	0.002~0.003
	稲生沢川	新下田橋	河川生物 B	0.003	0.003~0.003
	青野川	加畑橋	河川生物 B	0.009	0.006~0.011
狩野川	狩野川	瑞祥橋	河川生物 A	0.003	0.002~0.003
		大仁橋	河川生物 A	0.008	0.001~0.012
		徳倉橋	河川生物 B	0.009	0.002~0.023
	黒瀬橋	河川生物 B	0.010	0.003~0.017	
黄瀬川	あゆつぼの滝	河川生物 B	0.005	0.004~0.006	

水域名	河川名	測定地点	環境基準類型	年度平均値	日間平均値の範囲
狩野川	黄瀬川	黄瀬川橋	河川生物B	0.012	0.007~0.019
	大場川	出逢橋	河川生物A	0.004	0.003~0.004
		塚本橋	河川生物B	0.012	0.008~0.020
	来光川	大土肥橋	河川生物A	0.003	0.002~0.004
蛇ヶ橋		河川生物B	0.007	0.002~0.012	
富士川	富士川	富士川橋	河川生物B	0.010	0.001~0.034
奥駿河湾	興津川	八幡橋	河川生物A	0.005	0.002~0.010
		浦安橋	河川生物B	0.007	0.004~0.010
天竜川	天竜川	鹿島橋	河川生物A	0.005	0.003~0.010
		掛塚橋	河川生物B	0.006	0.002~0.015

表V-7-(3) 湖沼の環境基準点（測定地点）の水質汚濁状況（COD：mg/L）

水域名	湖沼名	測定地点	環境基準類型	75%値	年度平均値	日間平均値の範囲
天竜川	佐久間ダム貯水池	ダムサイト	湖沼A	2.5	2.1	1.0~3.6
浜名湖	佐鳴湖	出口拓希橋	湖沼B	7.9	7.0	5.4~10

表V-7-(4) 湖沼の水質汚濁状況（全燐：mg/L）

湖沼名	環境基準類型	年度平均値	環境基準	測定地点
		全燐		
佐久間ダム貯水池	IV	0.045	全燐 0.05	佐久間ダム貯水池ダムサイト

表V-7-(5) 湖沼の環境基準点（測定地点）の水質状況（全亜鉛：mg/L）

水域名	湖沼名	測定地点	環境基準類型	年度平均値	日間平均値の範囲
天竜川	佐久間ダム貯水池	ダムサイト	湖沼生物A	0.007	0.002~0.031

表V-7-(6) 海域の環境基準点（測定地点）の水質汚濁状況（COD：mg/L）

水域名	測定地点	環境基準類型	75%値	年度平均値	日間平均値の範囲
伊豆沿岸	神奈川県境沖	海域A	1.4	1.4	1.2~1.7
	熱海港港中央	海域A	1.6	1.6	1.5~1.6
	網代漁港港中央	海域A	1.7	1.6	1.4~1.9
	網代漁港沖	海域A	1.7	1.6	1.3~1.9
	伊東港港中央	海域A	1.7	1.7	1.6~1.9
	稲取漁港港中央	海域A	1.3	1.3	1.2~1.5
	下田港港中央	海域A	1.6	1.5	1.2~1.6
	妻良漁港港中央	海域A	1.7	1.5	1.0~1.9
	松崎港港中央	海域A	1.5	1.5	1.4~1.6
奥駿河湾	土肥港港中央	海域A	1.6	1.6	1.3~1.8
	戸田漁港港中央	海域A	1.8	1.7	1.5~1.8
	江尻埠頭沖	海域B	2.7	2.6	2.2~3.0
	富士川沖	海域A	0.7	0.7	<0.5~0.8
	由比川沖	海域A	0.9	0.9	<0.5~1.6
	三保・大瀬崎中間点(I.B.P)	海域A	0.6	0.6	<0.5~0.9
	C水域 田子の浦港(1)	海域C	3.2	2.9	2.0~3.4
	C水域 田子の浦港(2)	海域C	2.7	2.5	1.5~4.0
湾	C水域 田子の浦港(3)	海域C	1.2	1.2	0.7~1.8
	B水域 田子の浦地先(1)	海域B	1.5	1.4	0.8~3.1



水域名	測定地点	環境基準類型	75%値	年度平均値	日間平均値の範囲
奥	B水域 田子の浦地先(2)	海域 B	1.4	1.2	0.7~1.9
	B水域 田子の浦地先(3)	海域 B	1.0	0.9	0.6~1.3
	A水域 田子の浦地先(1)	海域 A	1.4	1.2	0.8~1.8
駿	A水域 田子の浦地先(2)	海域 A	1.4	1.1	0.6~1.6
	A水域 田子の浦地先(3)	海域 A	1.0	1.0	0.6~1.7
河	田子の浦沖	海域 A	<0.5	0.5	<0.5~0.6
	原町沖	海域 A	0.7	0.7	<0.5~0.9
	志下沖	海域 A	0.6	0.6	<0.5~0.8
湾	狩野川河口沖	海域 A	0.5	0.5	<0.5~0.6
	沼津新港前面海域	海域 B	1.9	1.8	1.4~2.3
西	久能沖	海域 A	2.2*	1.7	0.9~2.4
	高松沖	海域 A	2.0	1.7	0.7~2.6
	石部沖	海域 A	2.3*	2.0	1.4~2.4
	焼津漁港沖	海域 A	2.5*	2.4	2.1~2.7
	栢山川沖	海域 A	2.4*	2.4	1.9~2.8
	用宗漁港港中央	海域 B	1.9	1.9	1.4~2.4
	焼津漁港焼津地区港中央	海域 B	4.2*	4.2	2.4~7.1
	焼津漁港小川地区港中央	海域 B	3.4*	3.1	2.4~3.7
	大井川港港中央	海域 B	3.1*	2.9	2.4~3.2
	勝間田川沖	海域 A	2.5*	2.3	1.8~2.7
御前崎港港中央	海域 A	2.5*	2.6	2.1~3.4	
浜名湖	塩田	海域 B	1.5	1.5	1.1~2.2
	湖心	海域 A	2.4*	2.2	1.5~3.5
	鷺津	海域 B	2.5	2.3	1.5~3.5
	新所	海域 A	2.7*	2.3	1.5~3.2
	白洲	海域 B	2.5	2.1	1.3~2.8
	猪鼻湖	海域 B	3.5*	2.9	1.7~4.4
	新居	海域 A	1.6	1.5	1.2~2.2
	松見ヶ浦	海域 B	2.7	2.4	1.6~3.6
遠州灘	新野川沖	海域 A	0.9	0.8	0.7~1.0
	菊川沖	海域 A	0.9	0.9	0.8~1.1
	太田川沖	海域 A	0.9	0.8	0.5~1.0
	馬込川沖	海域 A	0.7	0.7	0.5~1.0
	浜名湖沖	海域 A	1.0	0.9	0.6~1.2
愛知県境沖	海域 A	1.0	1.0	0.7~1.4	

\* 基準超過値

表V-7-(7) 海域の水質汚濁状況(全窒素、全燐)

水域名	環境基準類型	年度平均値 mg/L		環境基準 mg/L	測定地点
		全窒素	全燐		
浜名湖(イ)	海域Ⅱ	0.20	0.017	全窒素 0.3 全燐 0.03	新居、新場
浜名湖(ロ)	海域Ⅲ	0.48	0.022	全窒素 0.6 全燐 0.05	湖心、新所、猪鼻湖
浜名湖(ハ)	海域Ⅲ	0.58	0.031	全窒素 0.6 全燐 0.05	白州、雄踏

(注) 浜名湖における全窒素と全燐の年度平均値は各測定地点表層(上層)の年平均を平均した値

イ 水質の推移

(ア) 環境基準の達成率の推移

昭和40年代後半が水質汚濁のピークであった。昭和60年度から平成14年度までは90%程度、平成15年度から平成22年度までは95%前後で推移していたが、平成23年度は90%以下に低下した。(表V-8)

表V-8 環境基準(BOD又はCOD)達成率の経年変化

年 度	河川 (%)	海域 (%)	湖沼 (%)	全体 (%)
S 46	42(5/12)	—	—	42(5/12)
S 48	53(19/36)	80(20/25)	0(0/1)	64(39/61)
S 50	73(31/42)	98(50/51)	0(0/1)	86(81/94)
S 52	78(36/46)	94(51/54)	0(0/1)	86(87/101)
S 54	78(36/46)	92(50/54)	0(0/1)	85(86/101)
S 56	73(34/46)	96(52/54)	0(0/1)	85(86/101)
S 58	76(35/46)	94(51/54)	0(0/1)	85(86/101)
S 60	82(38/46)	98(53/54)	0(0/1)	90(91/101)
S 62	80(37/46)	92(50/54)	0(0/1)	86(87/101)
H 元	90(45/50)	96(52/54)	0(0/1)	92(97/105)
H 3	89(51/57)	88(48/54)	0(0/1)	88(99/112)
H 5	88(53/60)	88(48/54)	0(0/1)	87(101/115)
H 7	77(49/63)	100(54/54)	0(0/1)	87(103/118)
H 8	84(53/63)	98(53/54)	0(0/1)	89(106/118)
H 9	87(56/64)	87(47/54)	0(0/1)	86(103/119)
H 10	92(59/64)	87(47/54)	0(0/1)	89(106/119)
H 11	92(59/64)	92(50/54)	0(0/1)	91(109/119)
H 12	90(58/64)	96(52/54)	0(0/1)	92(110/119)
H 13	89(57/64)	100(54/54)	0(0/1)	93(111/119)
H 14	87(56/64)	98(53/54)	0(0/1)	91(109/119)
H 15	93(60/64)	100(54/54)	0(0/1)	95(114/119)
H 16	96(63/65)	100(54/54)	50(1/2)	97(118/121)
H 17	95(62/65)	100(54/54)	0(0/2)	95(116/121)
H 18	95(61/64)	96(52/54)	0(0/2)	94(113/120)
H 19	96(62/64)	98(53/54)	50(1/2)	96(116/120)
H 20	98(63/64)	96(52/54)	50(1/2)	96(116/120)
H 21	98(63/64)	94(51/54)	50(1/2)	95(115/120)
H 22	98(63/64)	92(50/54)	50(1/2)	95(114/120)
H 23	98(63/64)	77(42/54)	50(1/2)	88(106/120)

注) ( ) 内は、達成地点/環境基準点を示す

(イ) 水質の経年変化

主な河川の環境基準点におけるBODの年度平均値は、表V-9に示したとおり昭和50年代に比べて数値が下がっており、全体的に水質の改善が見られる。特に巴川、馬込川、新川、小石川において水質の改善が進んでいる。

表V-9 主な河川の環境基準点におけるBODの年度平均値の経年変化

測定地点	調 査 年 度									
	S50	S60	H7	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
安倍川 曙橋 (AA)	0.7	<0.5	<0.5	<0.5	0.5	0.5	0.5	<0.5	<0.5	0.6
大井川 下泉橋 (AA)	0.9	0.6	0.7	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6
天竜川 鹿島橋 (AA)	0.8	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	<0.5	<0.5	0.6
狩野川 大仁橋 (A)	1.2	1.3	1.6	0.6	0.5	0.6	0.5	0.7	0.8	0.5
菊川 高田橋 (A)	2.1	2.1	1.7	1.3	0.9	1.0	1.0	1.0	0.9	1.2
太田川 二瀬橋 (A)	1.6	1.4	1.5	1.0	0.8	0.9	0.7	0.8	0.8	1.0
黄瀬川 あゆつぼの 滝 (B)	1.6	2.2	2.6	1.7	1.5	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1
興津川 浦安橋 (B)	3.2	2.5	3.0	1.0	0.8	2.8	1.1	0.7	1.3	0.7
瀬戸川 当目大橋 (B)	4.6	2.6	1.9	1.3	0.9	0.9	1.0	0.8	0.9	1.0
巴川 区境巴川橋 (C)	8.7	7.7	8.2	4.6	3.9	3.6	1.8	1.5	1.3	1.4
馬込川 白羽橋 (C)	11	4.1	2.8	2.4	2.2	1.8	1.4	1.2	1.1	1.3
新川 志都呂橋 (C)	8.3	9.5	7.0	5.0	5.3	4.3	4.5	3.2	4.0	3.3
大場川 塚本橋 (B)	4.7	5.0	5.7	2.0	1.9	1.5	1.4	1.4	1.2	1.3
沼川 沼川新橋 (D)	5.3	5.4	5.9	3.5	4.3	2.7	2.1	2.4	3.0	2.9
小石川 八雲橋 (D)	15	13	5.7	4.2	3.3	4.1	3.6	2.7	1.8	2.6

(注) ( ) 内はH23年度における環境基準類型

ウ 水質ランキング

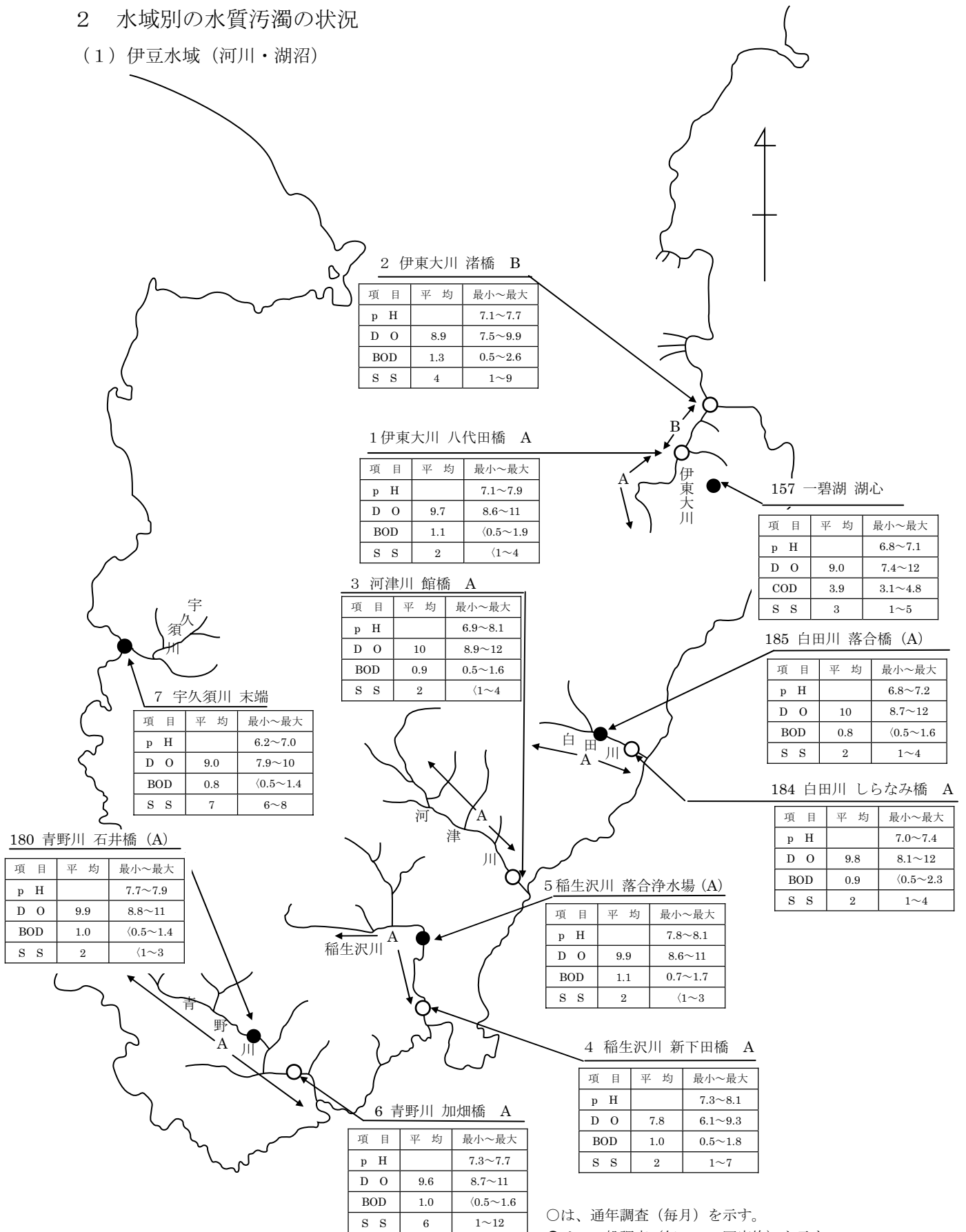
環境基準点における水質のランキングは、表V-10のとおりである。BODの年度平均値は全体的に平成22年度より高くなる傾向だった。平成22年度は<0.5mg/Lの測定地点(環境基準点)が5地点観測されたが、23年は皆無であった。また、1.0mg/L以下の水質が良好な測定地点は、前年度に比べ1地点減少した。

表V-10 河川の環境基準点の水質ランキング (BOD:年度平均値)

	河川名	測定地点	平成23年度		平成22年度	
			ランク	水質 (BOD mg/L)	ランク	水質 (BOD mg/L)
1	狩野川	大仁橋	1	0.5	13	0.8
2	興津川	八幡橋	2	0.6	9	0.6
3	安倍川	曙橋	2	0.6	1	<0.5
4	安倍川	安倍川橋	2	0.6	1	<0.5
5	大井川	下泉橋	2	0.6	6	0.5
6	大井川	神座	2	0.6	1	<0.5
7	天竜川	鹿島橋	2	0.6	1	<0.5
8	興津川	浦安橋	8	0.7	51	1.3
9	藁科川	牧ヶ谷橋	8	0.7	1	<0.5
10	瀬戸川	勝草橋	8	0.7	6	0.5
11	天竜川	掛塚橋	8	0.7	6	0.5
12	狩野川	瑞祥橋	12	0.8	13	0.8
13	狩野川	徳倉橋	12	0.8	13	0.8
14	狩野川	黒瀬橋	12	0.8	13	0.8
15	来光川	蛇ヶ橋	12	0.8	25	1.0
16	富士川	富士川橋	12	0.8	9	0.6
17	芝川	芝富橋	12	0.8	25	1.0
18	朝比奈川	新横内橋	12	0.8	9	0.6
19	大井川	富士見橋	12	0.8	9	0.6
20	河津川	館橋	20	0.9	33	1.1
21	白田川	しらなみ橋	20	0.9	13	0.8
22	菊川	国安橋	20	0.9	20	0.9
23	稻生沢川	新下田橋	23	1.0	25	1.0
24	青野川	加畑橋	23	1.0	33	1.1
25	潤井川	前田橋	23	1.0	43	1.2
26	潤井川	くすのき橋	23	1.0	43	1.2
27	瀬戸川	当目大橋	23	1.0	20	0.9
28	太田川	二瀬橋	23	1.0	13	0.8
29	逆川	鞍下橋	23	1.0	20	0.9

## 2 水域別の水質汚濁の状況

### (1) 伊豆水域 (河川・湖沼)



○は、通年調査（毎月）を示す。

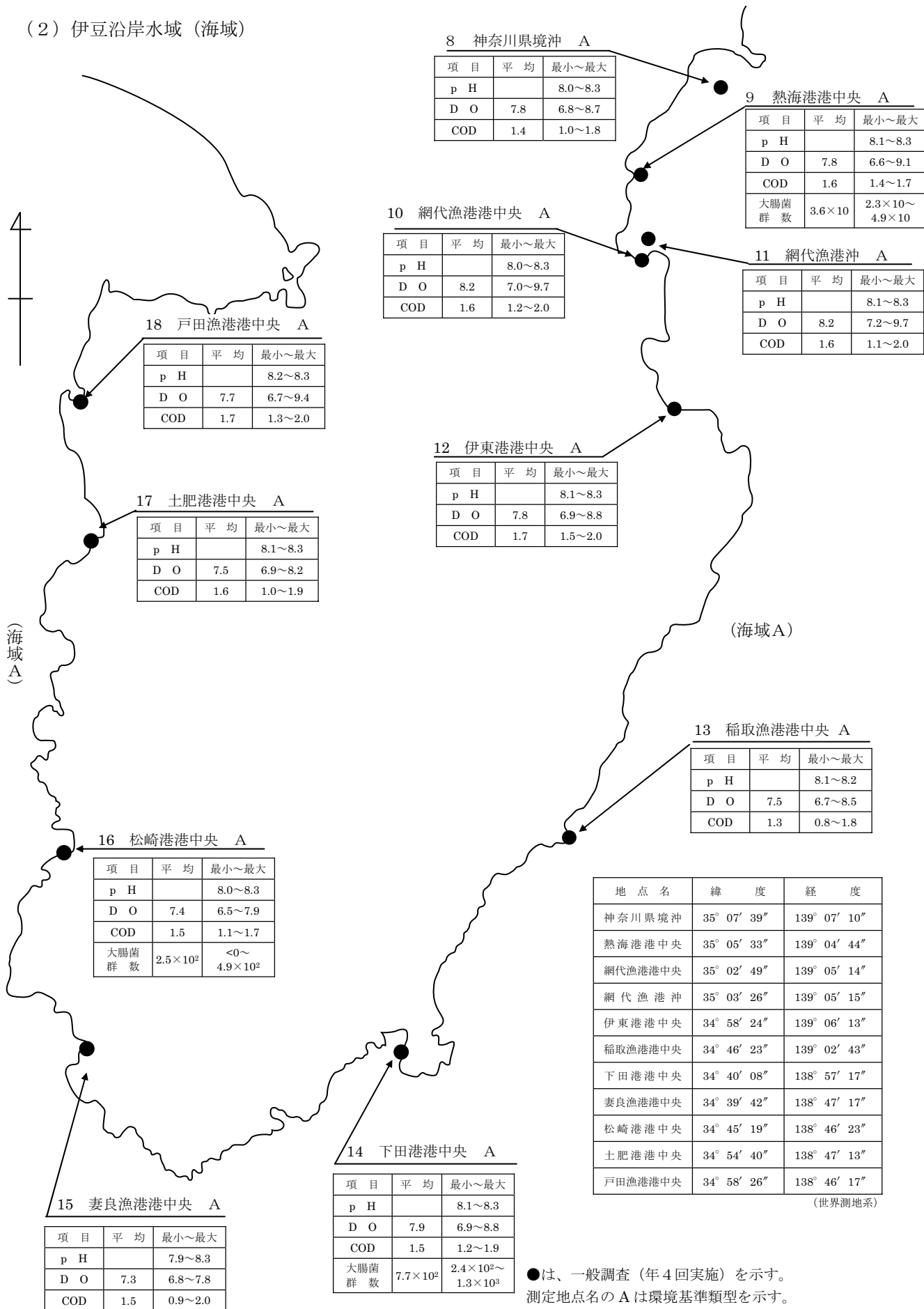
●は、一般調査（年4、6回実施）を示す。

測定地点名のAは環境基準類型を示す。

( ) 付の測定地点は補助地点を示す。

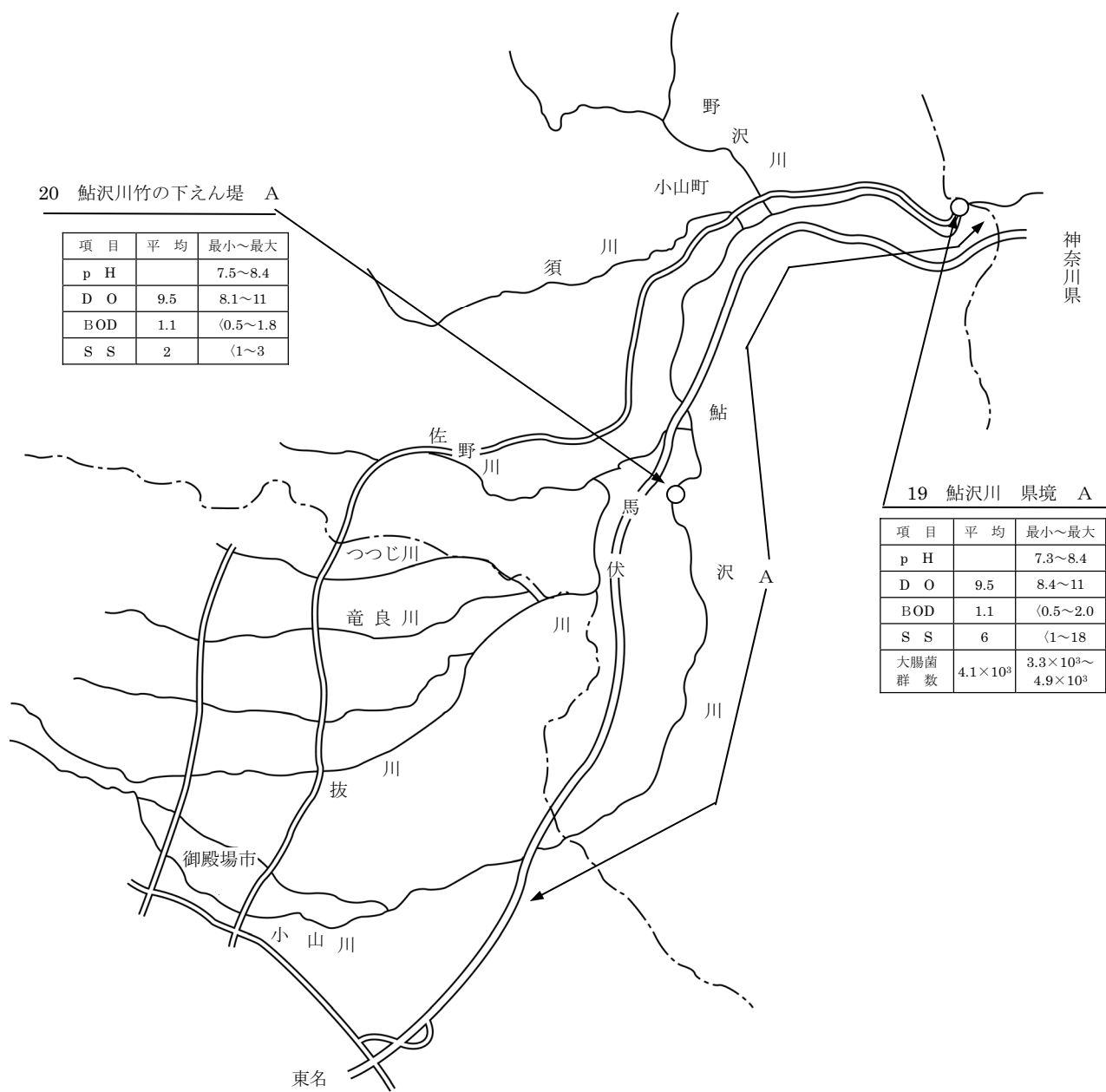
最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(2) 伊豆沿岸水域 (海域)



●は、一般調査 (年4回実施) を示す。  
 測定地点名の A は環境基準類型を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(3) 鮎沢川水域 (河川)



○は、通年調査（毎月実施）を示す。  
 測定地点名のAは、環境基準類型を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(4) 狩野川水域 (河川)

29 黄瀬川 あゆつぼの滝 B

項目	平均	最小~最大
p H		7.6~8.1
D O	9.5	8.5~11
BOD	1.1	(0.5~1.7)
S S	2	1~3
大腸菌群数	$1.0 \times 10^4$	$7.9 \times 10^3 \sim 1.3 \times 10^4$

30 黄瀬川 黄瀬川橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~8.1
D O	9.3	7.4~11
BOD	1.3	(0.5~2.3)
S S	6	1~54

171 大場川 出逢橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~7.8
D O	9.0	7.6~9.9
BOD	1.1	0.5~1.7
S S	4	2~9

27 大場川 月見橋 (B)

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~7.9
D O	9.0	7.8~11
BOD	1.7	0.7~2.7
S S	3	1~4

169 来光川 大土肥橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~8.0
D O	9.3	8.2~10
BOD	1.1	(0.5~1.6)
S S	4	2~6

28 大場川 塚本橋 B

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~7.9
D O	8.9	6.6~10
BOD	1.3	(0.5~3.0)
S S	7	2~25
大腸菌群数	$2.6 \times 10^4$	$3.3 \times 10^3 \sim 9.2 \times 10^4$

170 来光川 蛇ヶ橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.3~7.8
D O	9.1	6.6~10
BOD	0.8	(0.5~1.7)
S S	5	2~9
大腸菌群数	$1.2 \times 10^4$	$2.2 \times 10^3 \sim 2.8 \times 10^4$

23 狩野川 千歳橋 (A)

項目	平均	最小~最大
p H		7.3~7.6
D O	10	8.8~11
BOD	0.5	(0.5~0.5)
S S	2	1~3
大腸菌群数	$2.7 \times 10^4$	$2.6 \times 10^3 \sim 9.2 \times 10^4$

21 狩野川 瑞祥橋 AA

項目	平均	最小~最大
p H		7.0~7.6
D O	9.8	8.8~11
BOD	0.8	(0.5~1.3)
S S	1	(1~5)

25 狩野川 黒瀬橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.1~7.6
D O	9.3	7.6~11
BOD	0.8	(0.5~1.9)
S S	4	1~12
大腸菌群数	$9.9 \times 10^3$	$2.2 \times 10^3 \sim 3.5 \times 10^4$

181 柿田川 柿田橋

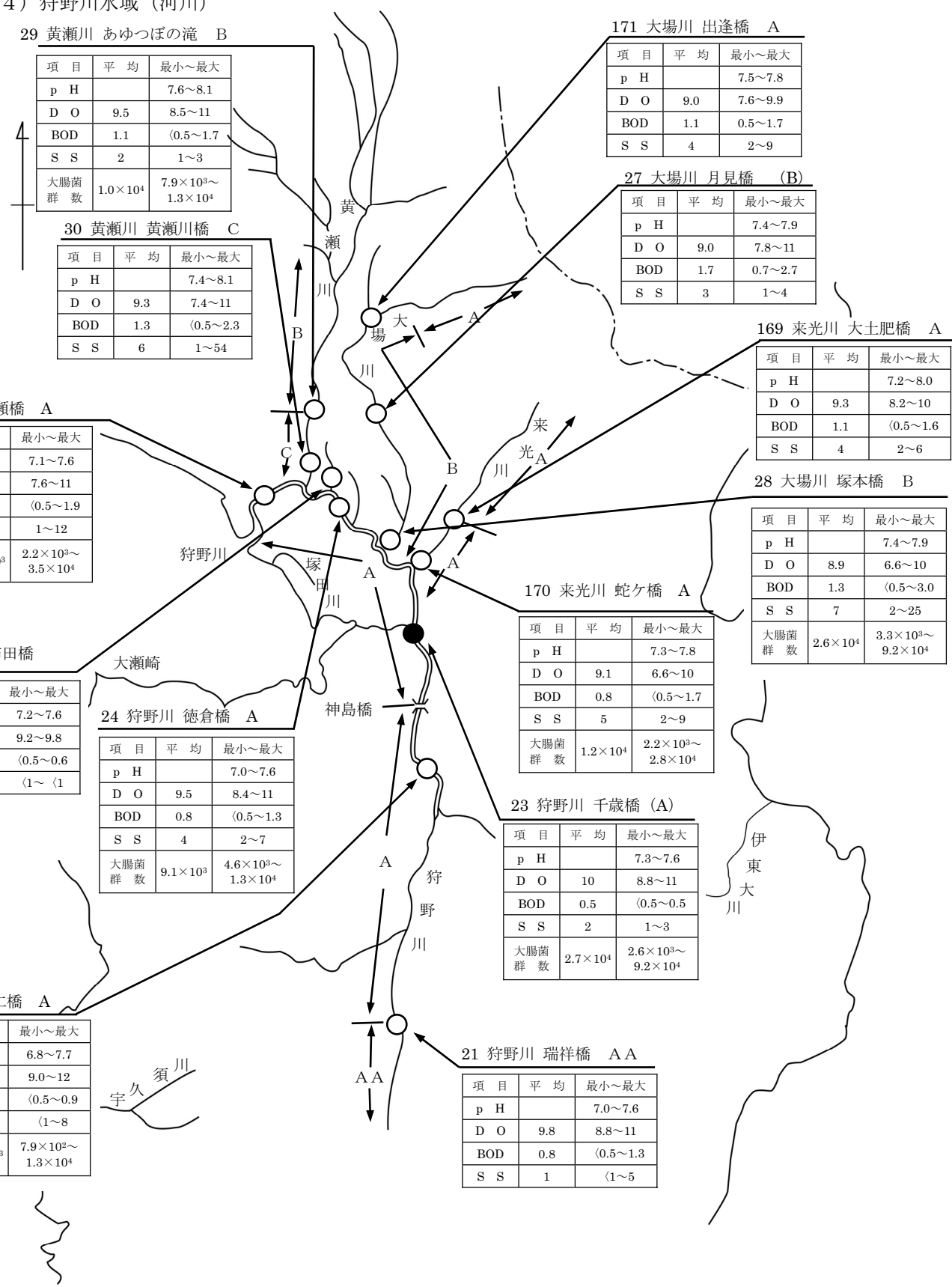
項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.6
D O	9.5	9.2~9.8
BOD	0.5	(0.5~0.6)
S S	(1)	(1~1)

24 狩野川 徳倉橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.0~7.6
D O	9.5	8.4~11
BOD	0.8	(0.5~1.3)
S S	4	2~7
大腸菌群数	$9.1 \times 10^3$	$4.6 \times 10^3 \sim 1.3 \times 10^4$

22 狩野川 大仁橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		6.8~7.7
D O	10	9.0~12
BOD	0.5	(0.5~0.9)
S S	2	(1~8)
大腸菌群数	$5.1 \times 10^3$	$7.9 \times 10^2 \sim 1.3 \times 10^4$



○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年4回実施) を示す。

測定地点名の AA~B は、環境基準類型を示す。

( ) 付の測定地点は補助地点を示す。

最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



(5) 田子の浦水域 (河川)

◎は、通年調査 (毎月実施) と通日調査 (5月に1日13回実施) を示す。

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

測定地点名のA~Dは、環境基準類型を示す。

( ) 付の測定地点は補助地点を示す。

最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

42 小潤井川 末端

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.7
D O	7.5	6.0~9.5
BOD	5.7	2.1~19
S S	11	3~26

166 潤井川 くすのき橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.8
D O	9.7	8.7~10
BOD	1.0	<0.5~1.4
S S	1	<1~1

32 潤井川 富鷹橋 (A)

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~7.8
D O	10	9.9~12
BOD	1.3	0.5~2.3
S S	2	1~5
大腸菌 群数	1.6×10 <sup>4</sup>	3.3×10 <sup>3</sup> ~ 2.8×10 <sup>4</sup>

33 潤井川 前田橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~8.1
D O	10	10~12
BOD	1.0	<0.5~1.5
S S	2	1~4
大腸菌 群数	1.8×10 <sup>4</sup>	2.2×10 <sup>3</sup> ~ 3.3×10 <sup>4</sup>

43 早川 末端

項目	平均	最小~最大
p H		7.1~7.7
D O	8.7	7.4~10
BOD	2.3	1.0~4.8
S S	8	<1~13

34 江川 末端

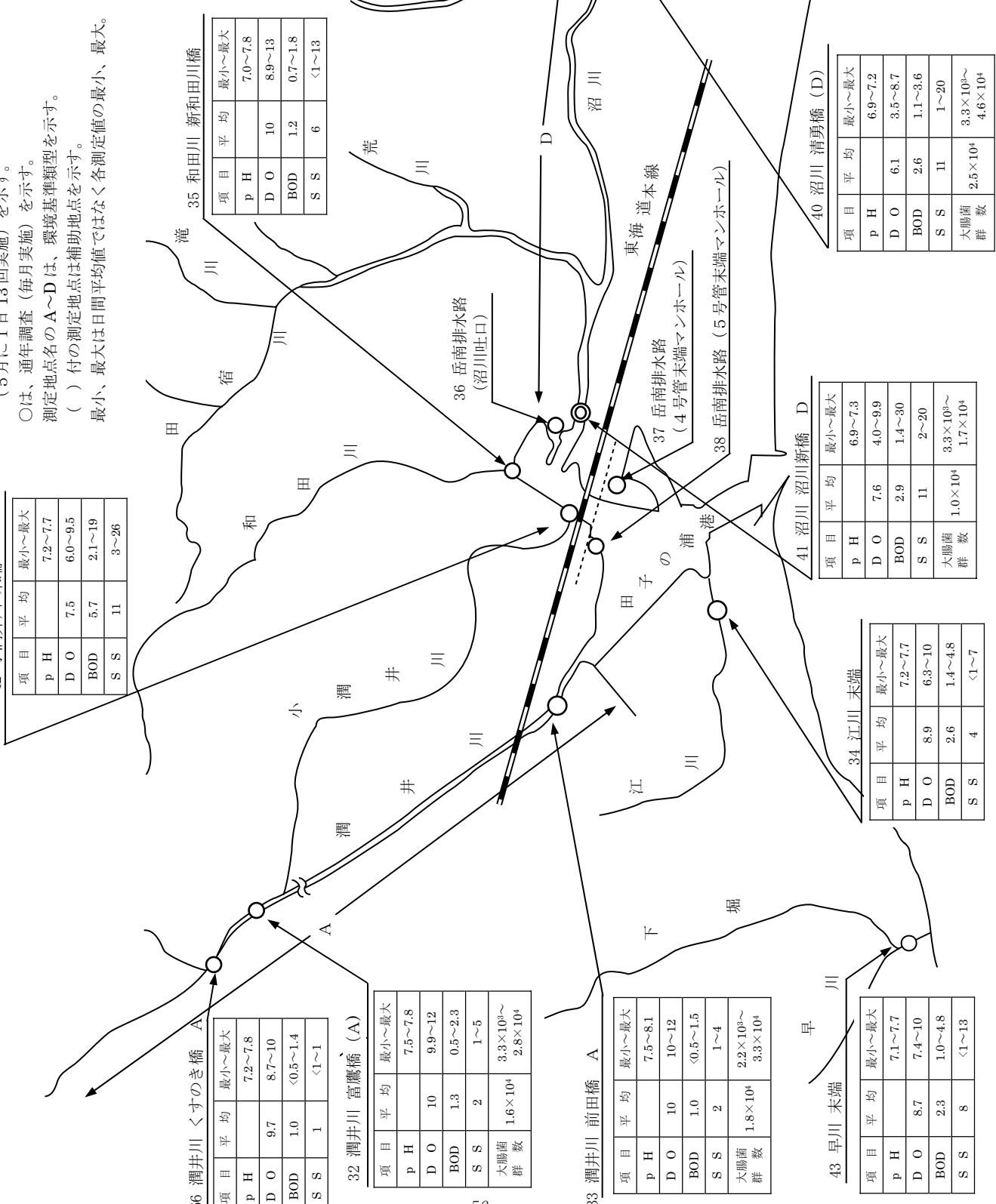
項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.7
D O	8.9	6.3~10
BOD	2.6	1.4~4.8
S S	4	<1~7

41 沼川 沼川新橋 D

項目	平均	最小~最大
p H		6.9~7.3
D O	7.6	4.0~9.9
BOD	2.9	1.4~30
S S	11	2~20
大腸菌 群数	1.0×10 <sup>4</sup>	3.3×10 <sup>3</sup> ~ 1.7×10 <sup>4</sup>

40 沼川 清勇橋 (D)

項目	平均	最小~最大
p H		6.9~7.2
D O	6.1	3.5~8.7
BOD	2.6	1.1~3.6
S S	11	1~20
大腸菌 群数	2.5×10 <sup>4</sup>	3.3×10 <sup>3</sup> ~ 4.6×10 <sup>4</sup>



36 岳南排水路 沼川吐口

項目	平均	最小~最大
p H		6.8~7.0
D O	5.7	3.8~8.4
COD	49	40~61
S S	25	17~52

37 岳南排水路 4号管末端マンホール

項目	平均	最小~最大
p H		6.5~7.2
D O	4.0	2.0~7.3
COD	49	35~61
S S	18	11~34

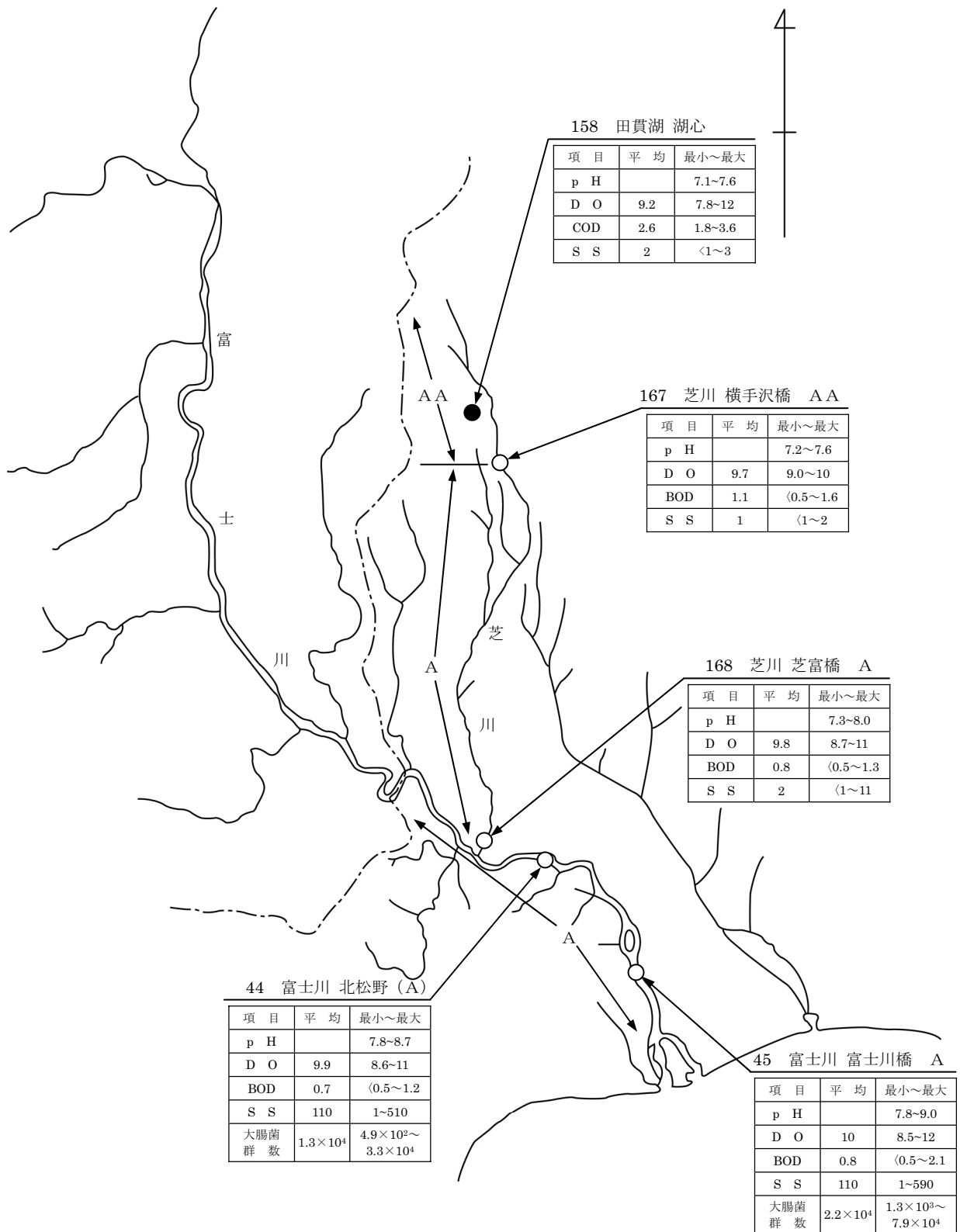
38 岳南排水路 5号管末端マンホール

項目	平均	最小~最大
p H		6.7~7.1
D O	5.3	3.4~8.0
COD	37	17~46
S S	17	13~23

39 沼川 井出六橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.1~7.5
D O	6.5	4.6~8.1
BOD	1.9	0.6~3.6
S S	6	3~12

(6) 富士川水域 (河川・湖沼)



○は、通年調査（毎月実施）を示す。

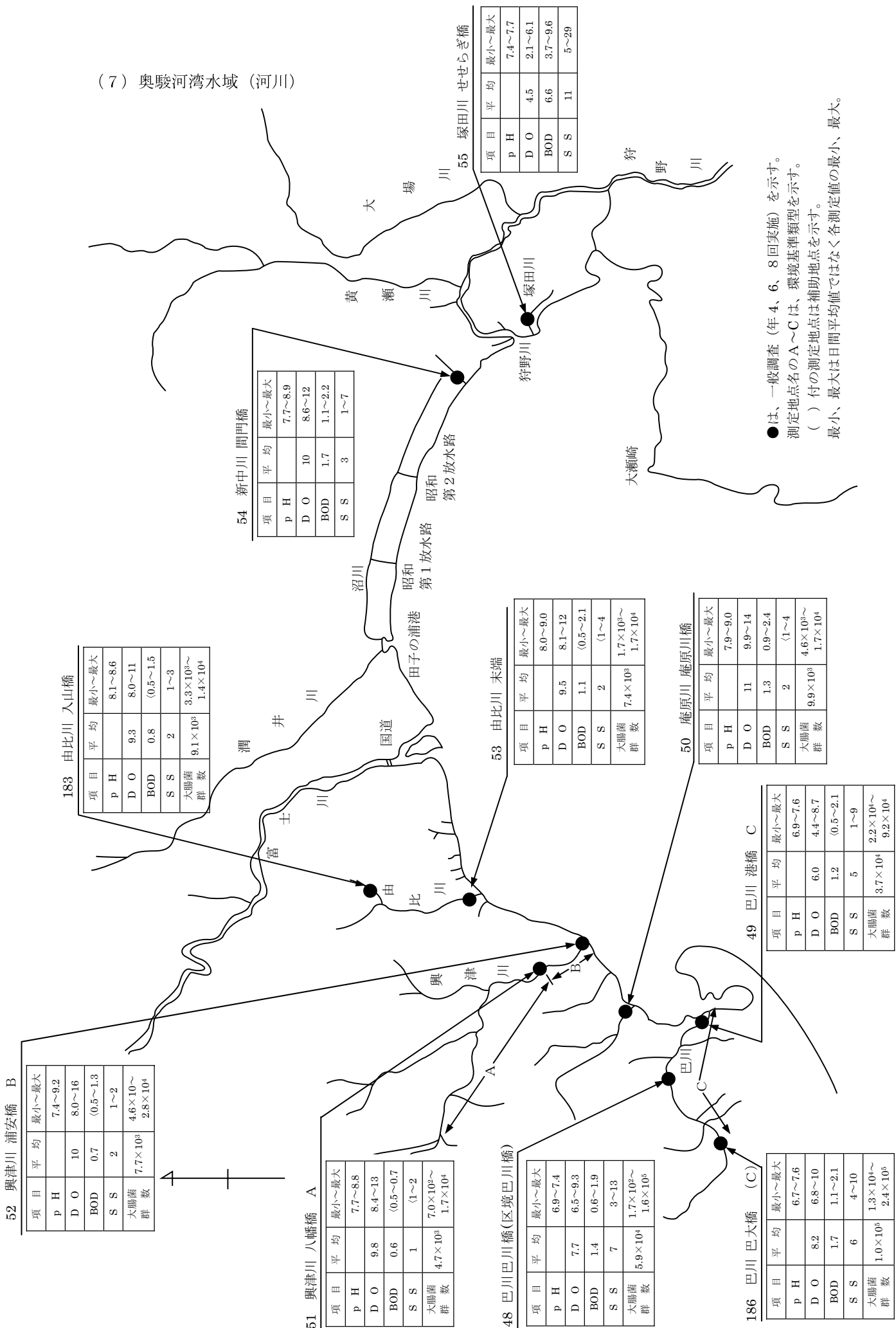
●は、一般調査（年6回実施）を示す。

測定地点名のAA～Aは、環境基準類型を示す。

( ) 付の測定地点は補助地点を示す。

最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(7) 奥駿河湾水域 (河川)



52 興津川 浦安橋 B

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~9.2
D O	10	8.0~16
BOD	0.7	0.5~1.3
S S	2	1~2
大腸菌 群数	$7.7 \times 10^3$	$4.6 \times 10^3 \sim 2.8 \times 10^4$

51 興津川 八幡橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.7~8.8
D O	9.8	8.4~13
BOD	0.6	0.5~0.7
S S	1	1~2
大腸菌 群数	$4.7 \times 10^3$	$7.0 \times 10^2 \sim 1.7 \times 10^4$

48 巴川 巴川橋 (区境巴川橋)

項目	平均	最小~最大
p H		6.9~7.4
D O	7.7	6.5~9.3
BOD	1.4	0.6~1.9
S S	7	3~13
大腸菌 群数	$5.9 \times 10^4$	$1.7 \times 10^2 \sim 1.6 \times 10^5$

186 巴川 巴大橋 (C)

項目	平均	最小~最大
p H		6.7~7.6
D O	8.2	6.8~10
BOD	1.7	1.1~2.1
S S	6	4~10
大腸菌 群数	$1.0 \times 10^5$	$1.3 \times 10^4 \sim 2.4 \times 10^5$

183 由比川 入山橋

項目	平均	最小~最大
p H		8.1~8.6
D O	9.3	8.0~11
BOD	0.8	0.5~1.5
S S	2	1~3
大腸菌 群数	$9.1 \times 10^3$	$3.3 \times 10^3 \sim 1.4 \times 10^4$

54 新中川 間門橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.7~8.9
D O	10	8.6~12
BOD	1.7	1.1~2.2
S S	3	1~7

53 由比川 末端

項目	平均	最小~最大
p H		8.0~9.0
D O	9.5	8.1~12
BOD	1.1	0.5~2.1
S S	2	1~4
大腸菌 群数	$7.4 \times 10^3$	$1.7 \times 10^3 \sim 1.7 \times 10^4$

50 庵原川 庵原川橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.9~9.0
D O	11	9.9~14
BOD	1.3	0.9~2.4
S S	2	1~4
大腸菌 群数	$9.9 \times 10^3$	$4.6 \times 10^3 \sim 1.7 \times 10^4$

49 巴川 港橋 C

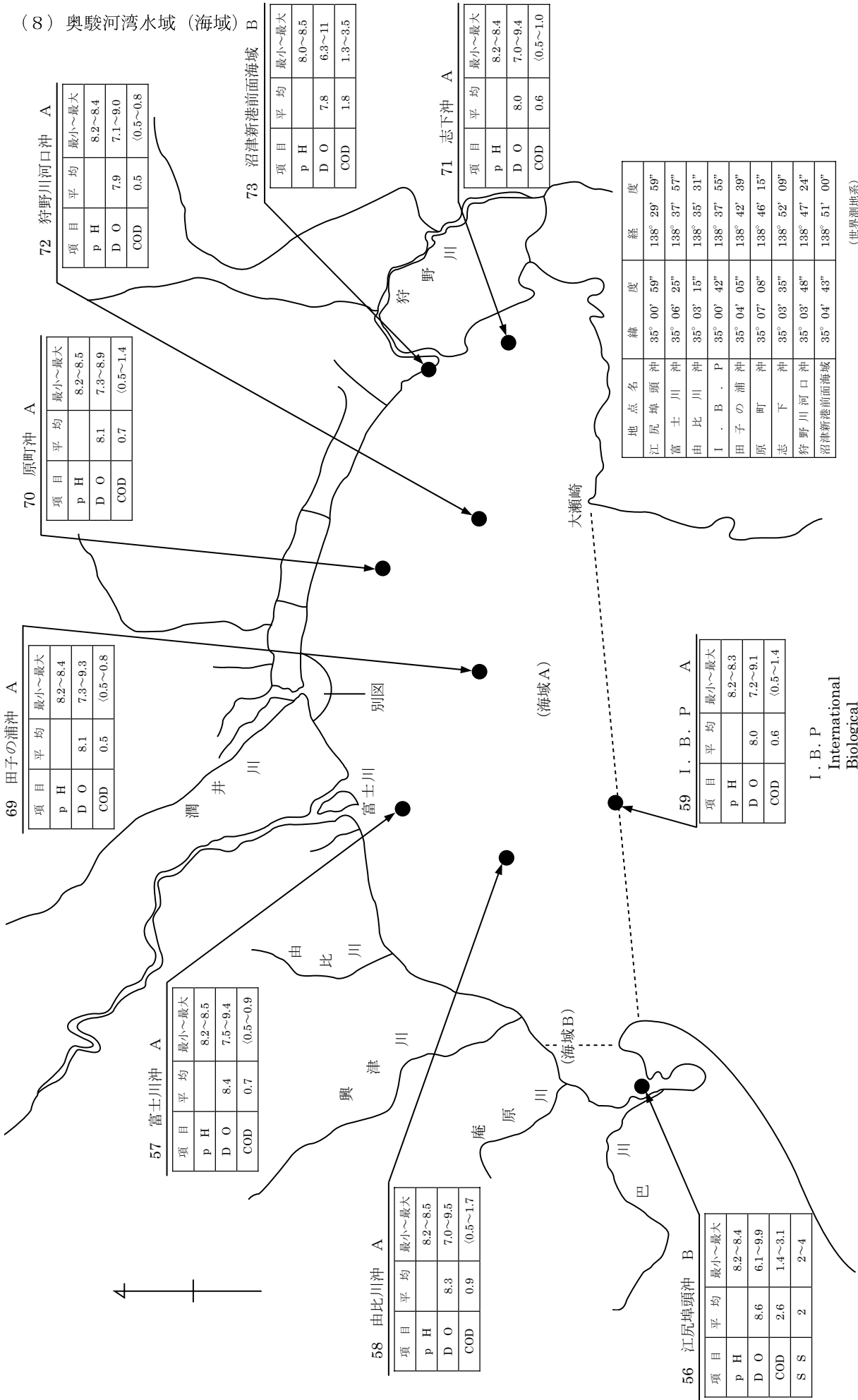
項目	平均	最小~最大
p H		6.9~7.6
D O	6.0	4.4~8.7
BOD	1.2	0.5~2.1
S S	5	1~9
大腸菌 群数	$3.7 \times 10^4$	$2.2 \times 10^4 \sim 9.2 \times 10^4$

55 塚田川 せせらぎ橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~7.7
D O	4.5	2.1~6.1
BOD	6.6	3.7~9.6
S S	11	5~29

●は、一般調査(年4、6、8回実施)を示す。  
測定地点名のA~Cは、環境基準類型を示す。  
( ) 付の測定地点は補助地点を示す。  
最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(8) 奥駿河湾水域 (海域) B



●は、一般調査 (年 4 回実施) を示す。  
測定地点名の A~B は、環境基準類型を示す。  
最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

I. B. P  
International  
Biological  
Programme

奥駿河湾水域（海域）別図

61 C 水域田子の浦港2 C

項目	平均	最小～最大
P H		7.2～8.4
D O	6.9	3.8～8.6
COD	2.5	0.6～7.2
S S	3	(1～11)

60 C 水域田子の浦港1 C

項目	平均	最小～最大
P H		7.2～8.3
D O	6.7	4.6～8.1
COD	2.9	(0.5～6.4)
S S	3	(1～8)

62 C 水域田子の浦港3 C

項目	平均	最小～最大
P H		8.1～8.4
D O	7.4	6.9～8.1
COD	1.2	(0.5～3.2)
S S	2	(1～7)

65 B 水域田子の浦地先3 B

項目	平均	最小～最大
P H		8.1～8.4
D O	7.5	6.9～8.2
COD	0.9	(0.5～1.7)
S S	2	(1～8)

68 A 水域田子の浦地先3 A

項目	平均	最小～最大
P H		8.0～8.4
D O	7.5	6.9～8.3
COD	1.0	(0.5～1.9)
S S	1	(1～6)

64 B 水域田子の浦地先2 B

項目	平均	最小～最大
P H		8.0～8.4
D O	7.4	6.5～8.3
COD	1.2	(0.5～3.6)
S S	1	(1～3)

700m

1,700m

67 A 水域田子の浦地先2 A

項目	平均	最小～最大
P H		8.0～8.4
D O	7.6	7.0～8.7
COD	1.1	(0.5～2.2)
S S	2	(1～5)

63 B 水域田子の浦地先1 B

項目	平均	最小～最大
P H		8.0～8.4
D O	7.4	6.2～8.0
COD	1.4	(0.5～4.4)
S S	1	(1～3)

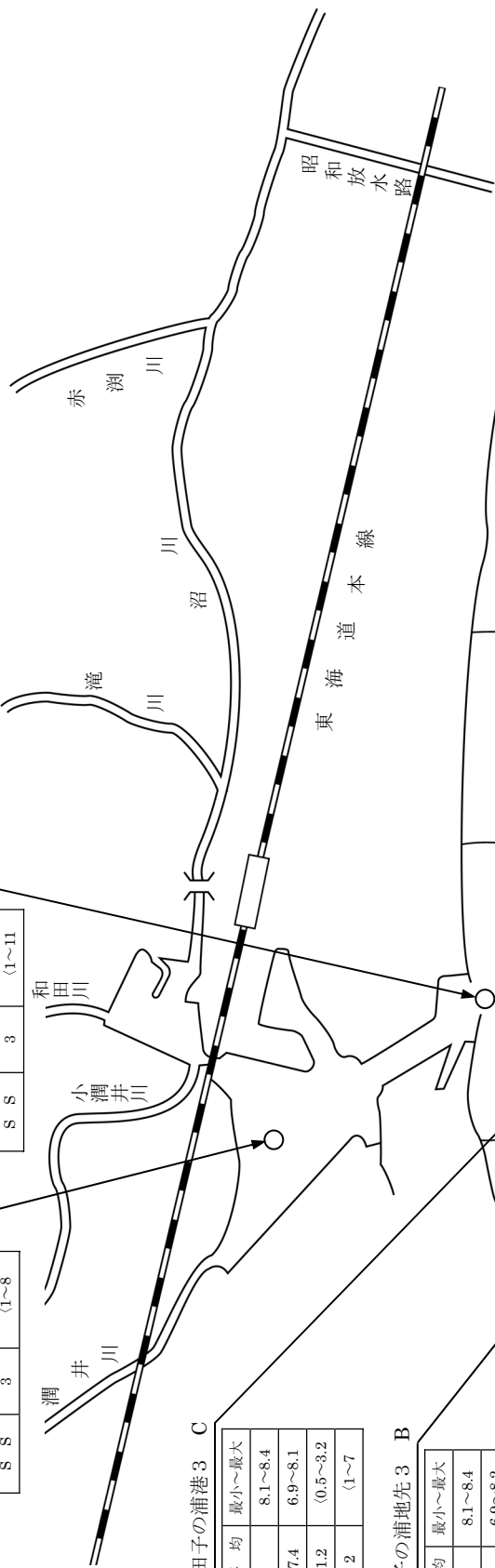
66 A 水域田子の浦地先1 A

項目	平均	最小～最大
P H		8.0～8.4
D O	7.5	7.0～8.3
COD	1.2	0.5～2.5
S S	1	(1～3)

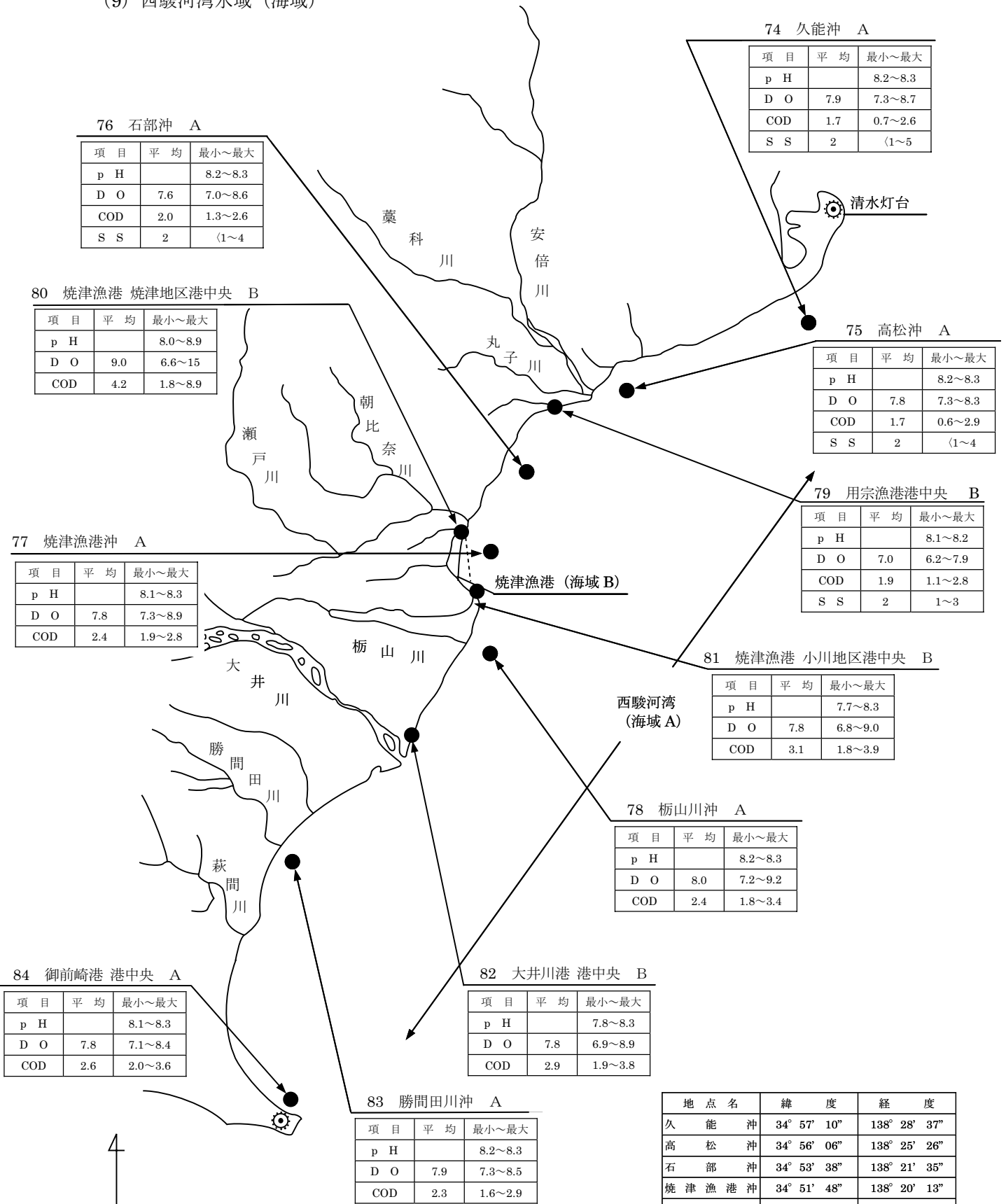
地点名	緯度	経度
田子の浦港 C-1	35° 08' 32"	138° 41' 29"
" C-2	35° 08' 06"	138° 41' 55"
" C-3	35° 07' 50"	138° 41' 49"
田子の浦地先海域 B-1	35° 07' 48"	138° 42' 39"
" B-2	35° 07' 26"	138° 42' 07"
" B-3	35° 07' 42"	138° 41' 22"
田子の浦地先海域 A-1	35° 07' 30"	138° 43' 31"
" A-2	35° 06' 36"	138° 42' 07"
" A-3	35° 07' 08"	138° 40' 31"

(世界測地系)

○は、通年調査（毎月実施）を示す。  
●は、一般調査（年4、8回実施）を示す。  
測定地点名のA～Cは、環境基準類型を示す。  
最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



(9) 西駿河湾水域 (海域)



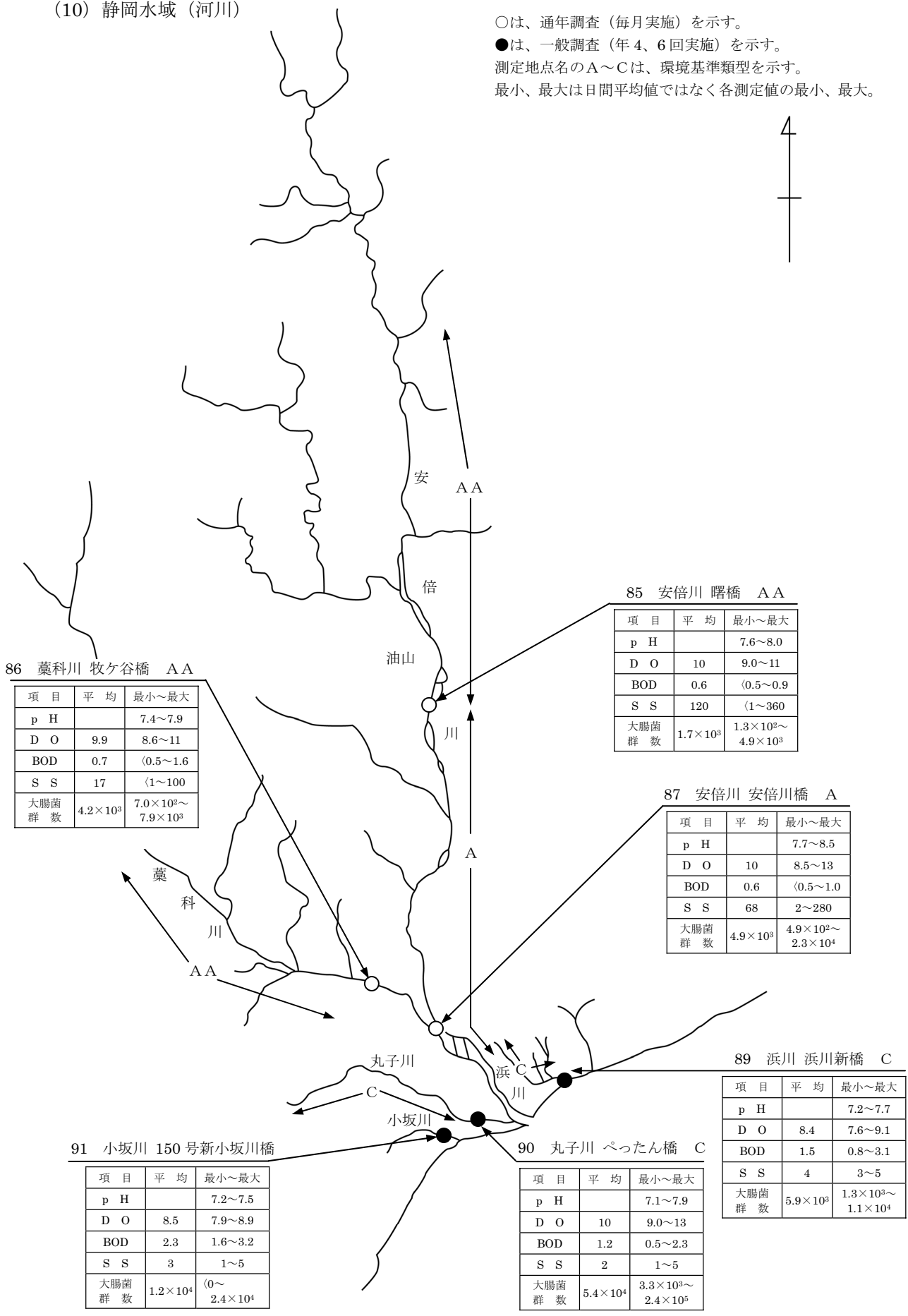
●は、一般調査 (年4回実施) を示す。  
 測定地点名のA~Bは、環境基準類型を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

地点名	緯度	経度
久能沖	34° 57' 10"	138° 28' 37"
高松沖	34° 56' 06"	138° 25' 26"
石部沖	34° 53' 38"	138° 21' 35"
焼津漁港沖	34° 51' 48"	138° 20' 13"
栴山川沖	34° 48' 52"	138° 20' 25"
用宗漁港港中央	34° 55' 23"	138° 22' 08"
焼津漁港焼津地区港中央	34° 52' 06"	138° 19' 52"
焼津漁港小川地区港中央	34° 51' 01"	138° 19' 47"
大井川港港中央	34° 46' 43"	138° 17' 41"
勝間田川沖	34° 43' 45"	138° 16' 06"
御前崎港港中央	34° 36' 55"	138° 13' 15"

(世界測地系)

(10) 静岡水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。  
 ●は、一般調査 (年 4、6 回実施) を示す。  
 測定地点名の A~C は、環境基準類型を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



86 藁科川 牧ヶ谷橋 AA

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~7.9
D O	9.9	8.6~11
BOD	0.7	<0.5~1.6
S S	17	<1~100
大腸菌群数	$4.2 \times 10^3$	$7.0 \times 10^2 \sim 7.9 \times 10^3$

85 安倍川 曙橋 AA

項目	平均	最小~最大
p H		7.6~8.0
D O	10	9.0~11
BOD	0.6	<0.5~0.9
S S	120	<1~360
大腸菌群数	$1.7 \times 10^3$	$1.3 \times 10^2 \sim 4.9 \times 10^3$

87 安倍川 安倍川橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.7~8.5
D O	10	8.5~13
BOD	0.6	<0.5~1.0
S S	68	2~280
大腸菌群数	$4.9 \times 10^3$	$4.9 \times 10^2 \sim 2.3 \times 10^4$

89 浜川 浜川新橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.7
D O	8.4	7.6~9.1
BOD	1.5	0.8~3.1
S S	4	3~5
大腸菌群数	$5.9 \times 10^3$	$1.3 \times 10^3 \sim 1.1 \times 10^4$

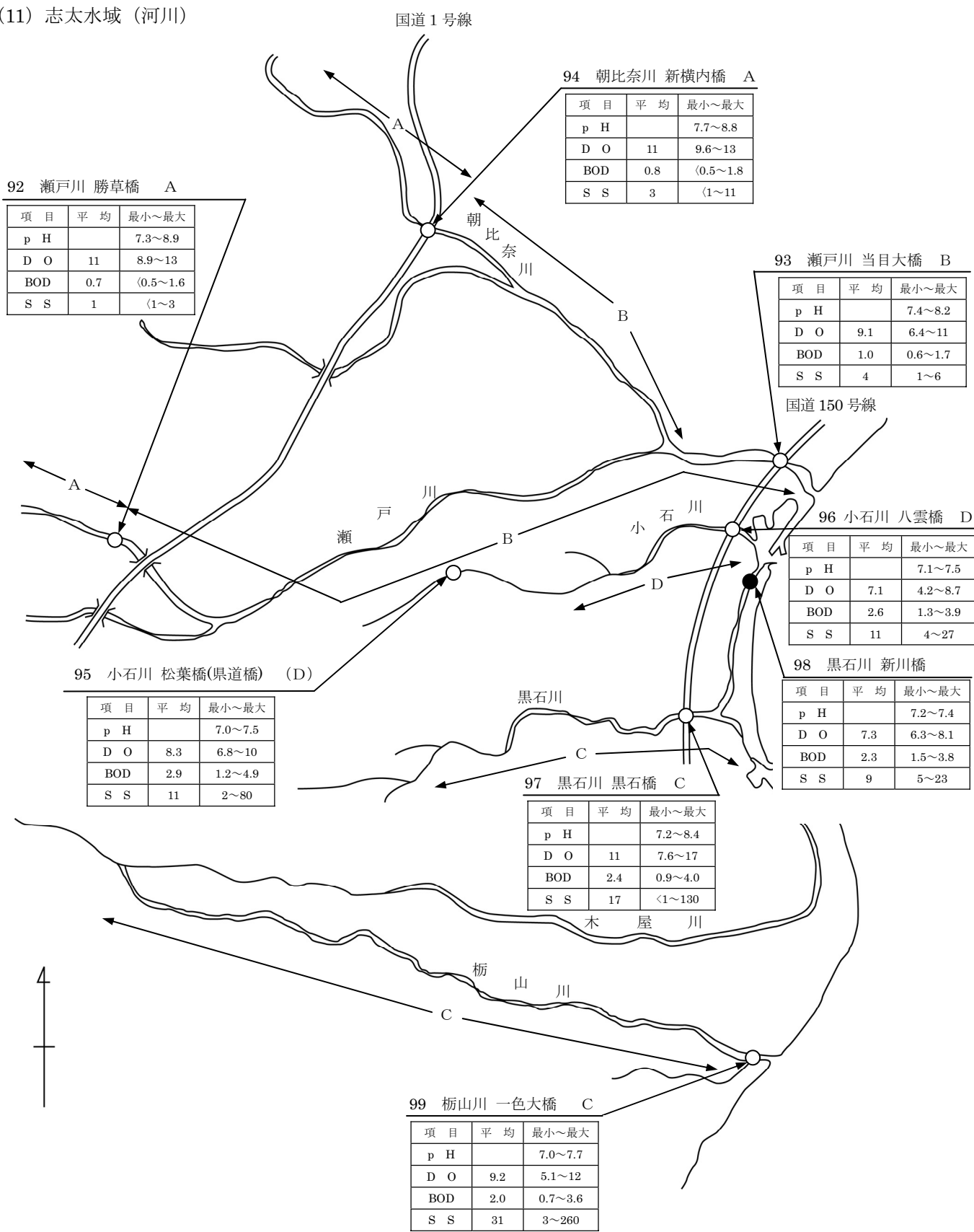
91 小坂川 150号新小坂川橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.5
D O	8.5	7.9~8.9
BOD	2.3	1.6~3.2
S S	3	1~5
大腸菌群数	$1.2 \times 10^4$	<0~ $2.4 \times 10^4$

90 丸子川 ペったん橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.1~7.9
D O	10	9.0~13
BOD	1.2	0.5~2.3
S S	2	1~5
大腸菌群数	$5.4 \times 10^4$	$3.3 \times 10^3 \sim 2.4 \times 10^5$

(11) 志太水域 (河川)

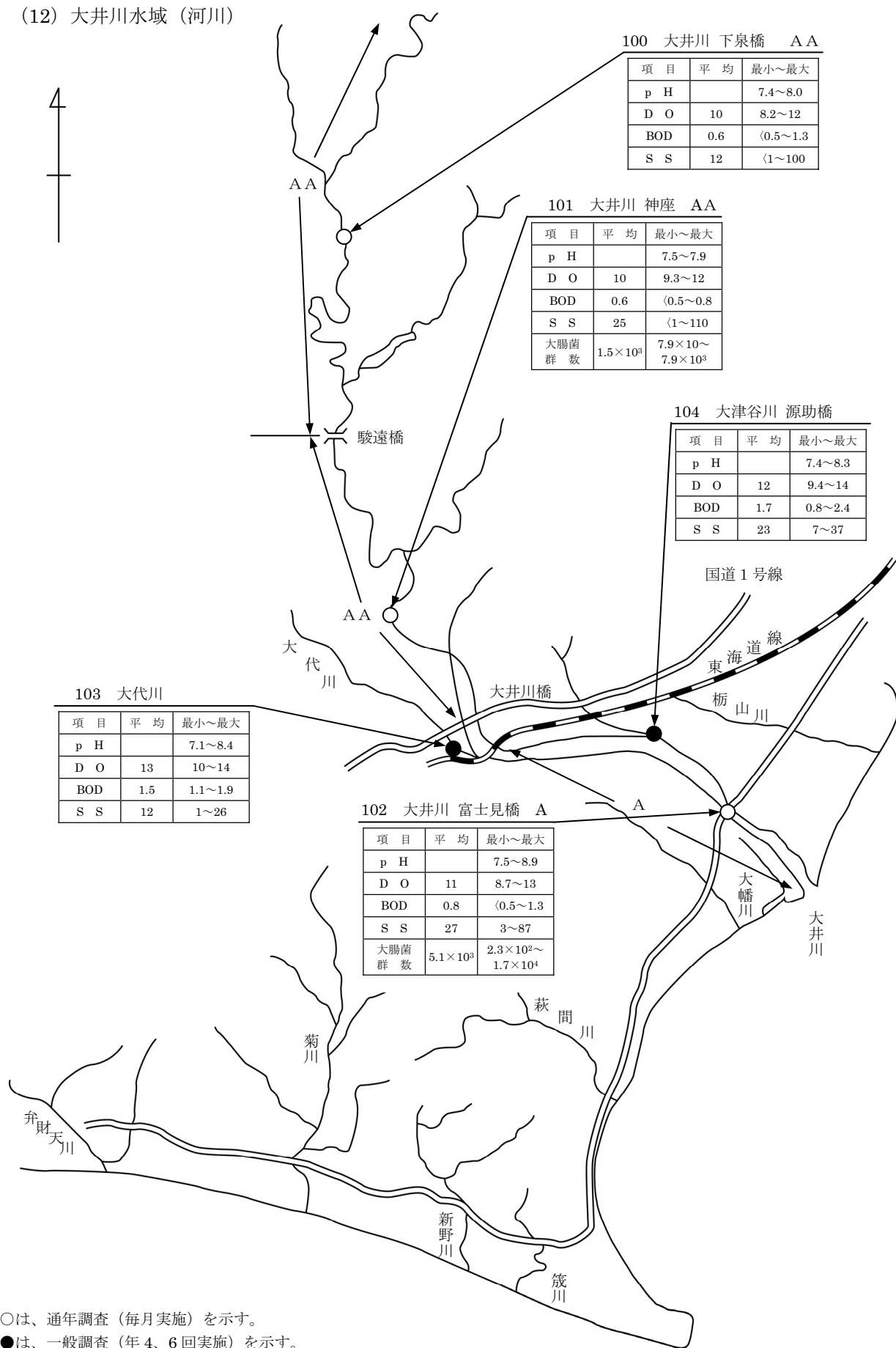


○は、通年調査(毎月実施)を示す。  
 ●は、一般調査(年6回実施)を示す。  
 測定地点名のA~Dは、環境基準類型を示す。

( ) 付の測定地点は補助地点を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



(12) 大井川水域 (河川)



100 大井川 下泉橋 AA

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~8.0
D O	10	8.2~12
BOD	0.6	<0.5~1.3
S S	12	<1~100

101 大井川 神座 AA

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~7.9
D O	10	9.3~12
BOD	0.6	<0.5~0.8
S S	25	<1~110
大腸菌 群数	$1.5 \times 10^3$	$7.9 \times 10^2 \sim 7.9 \times 10^3$

104 大津谷川 源助橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~8.3
D O	12	9.4~14
BOD	1.7	0.8~2.4
S S	23	7~37

103 大代川

項目	平均	最小~最大
p H		7.1~8.4
D O	13	10~14
BOD	1.5	1.1~1.9
S S	12	1~26

102 大井川 富士見橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~8.9
D O	11	8.7~13
BOD	0.8	<0.5~1.3
S S	27	3~87
大腸菌 群数	$5.1 \times 10^3$	$2.3 \times 10^2 \sim 1.7 \times 10^4$

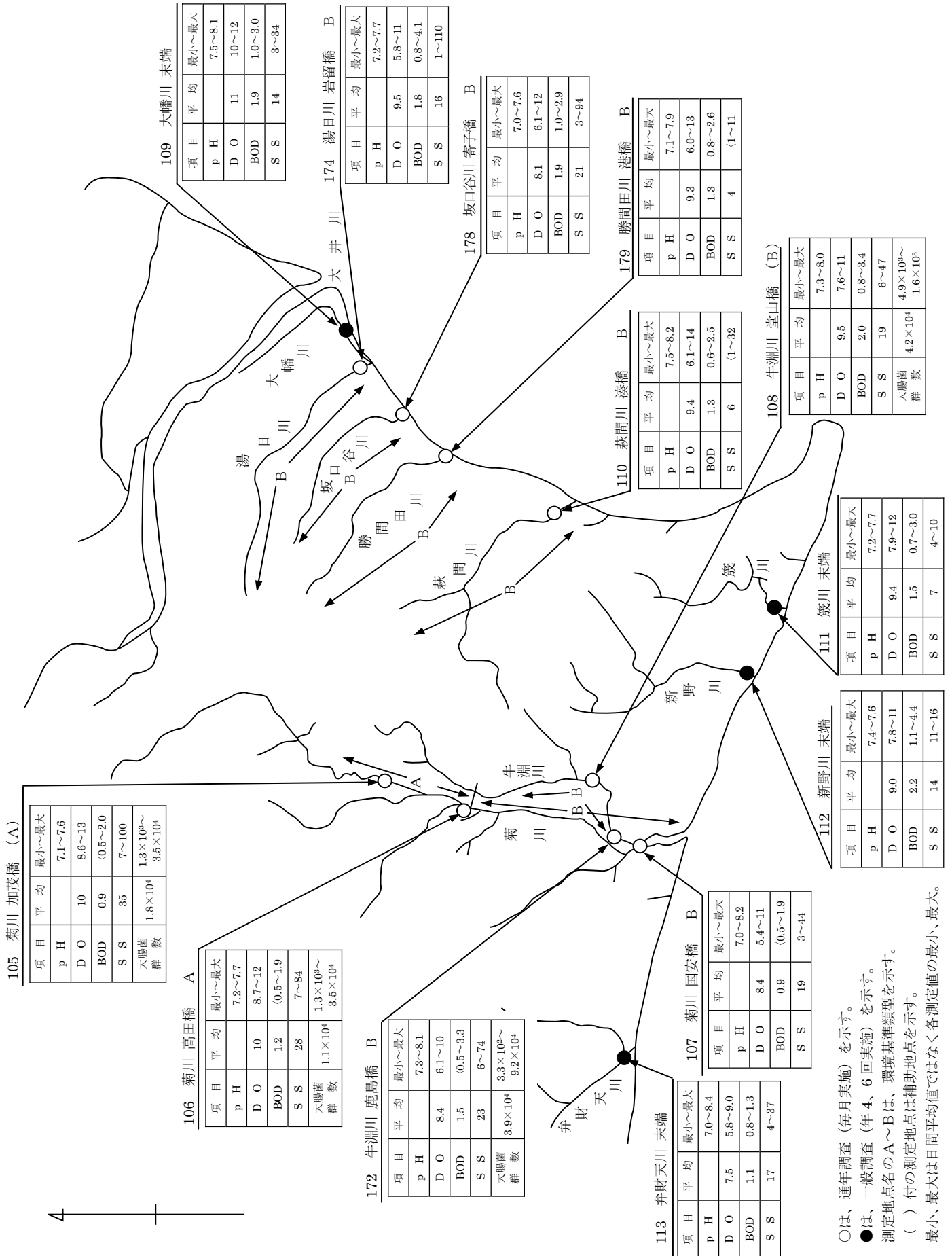
○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年 4、6 回実施) を示す。

測定地点名の AA~B は、環境基準類型を示す。

最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(13) 榛南小笠水域 (河川)



○は、通年調査 (毎月実施) を示す。

●は、一般調査 (年4、6回実施) を示す。

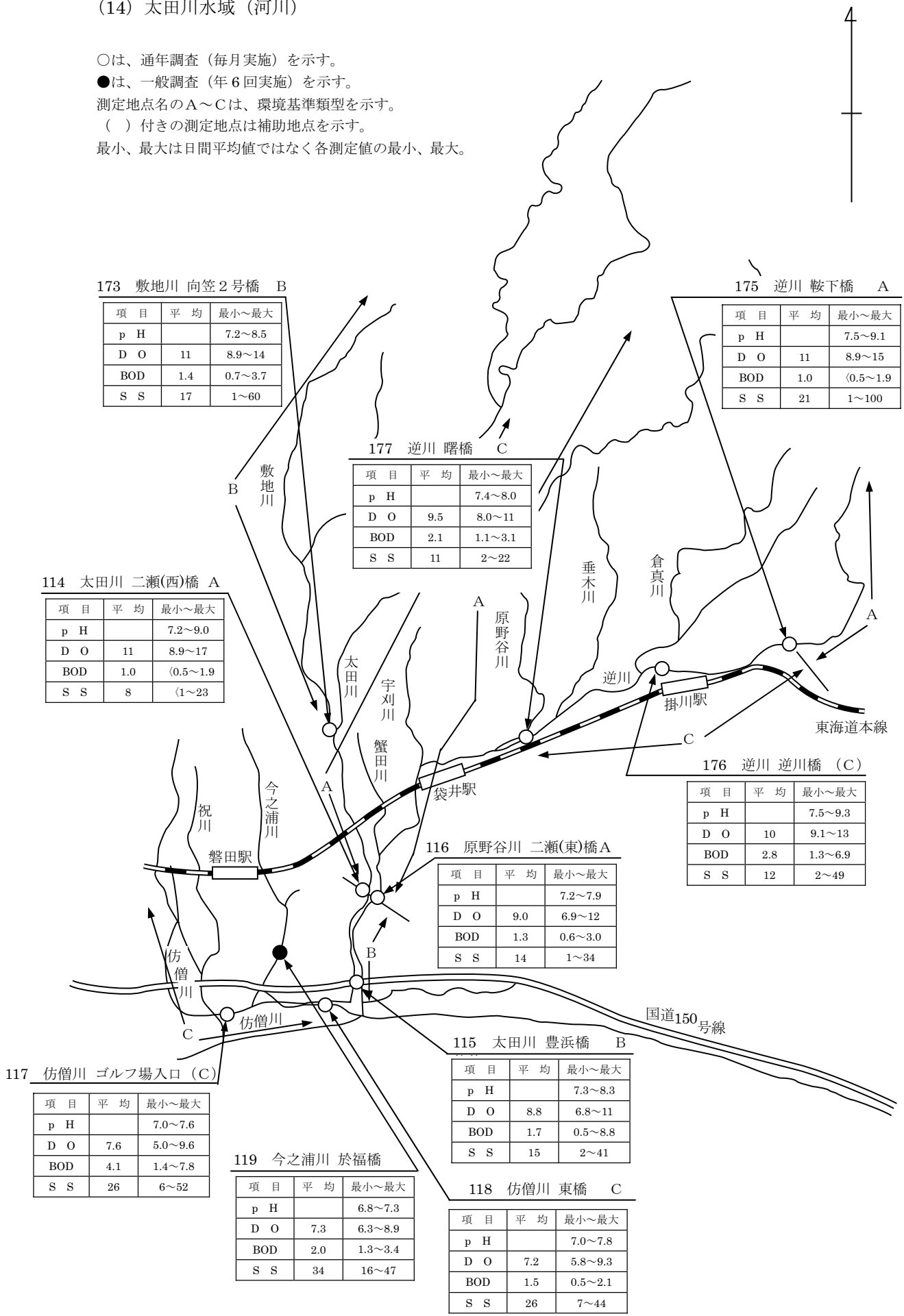
測定地点名のA~Bは、環境基準類型を示す。

( ) 付の測定地点は補助地点を示す。

最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(14) 太田川水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。  
 ●は、一般調査 (年6回実施) を示す。  
 測定地点名のA~Cは、環境基準類型を示す。  
 ( ) 付きの測定地点は補助地点を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



173 敷地川 向笠2号橋 B

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~8.5
D O	11	8.9~14
BOD	1.4	0.7~3.7
S S	17	1~60

175 逆川 鞍下橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~9.1
D O	11	8.9~15
BOD	1.0	0.5~1.9
S S	21	1~100

177 逆川 曙橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~8.0
D O	9.5	8.0~11
BOD	2.1	1.1~3.1
S S	11	2~22

114 太田川 二瀬(西)橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~9.0
D O	11	8.9~17
BOD	1.0	0.5~1.9
S S	8	1~23

176 逆川 逆川橋 (C)

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~9.3
D O	10	9.1~13
BOD	2.8	1.3~6.9
S S	12	2~49

116 原野谷川 二瀬(東)橋 A

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.9
D O	9.0	6.9~12
BOD	1.3	0.6~3.0
S S	14	1~34

117 仿僧川 ゴルフ場入口 (C)

項目	平均	最小~最大
p H		7.0~7.6
D O	7.6	5.0~9.6
BOD	4.1	1.4~7.8
S S	26	6~52

115 太田川 豊浜橋 B

項目	平均	最小~最大
p H		7.3~8.3
D O	8.8	6.8~11
BOD	1.7	0.5~8.8
S S	15	2~41

119 今之浦川 於福橋

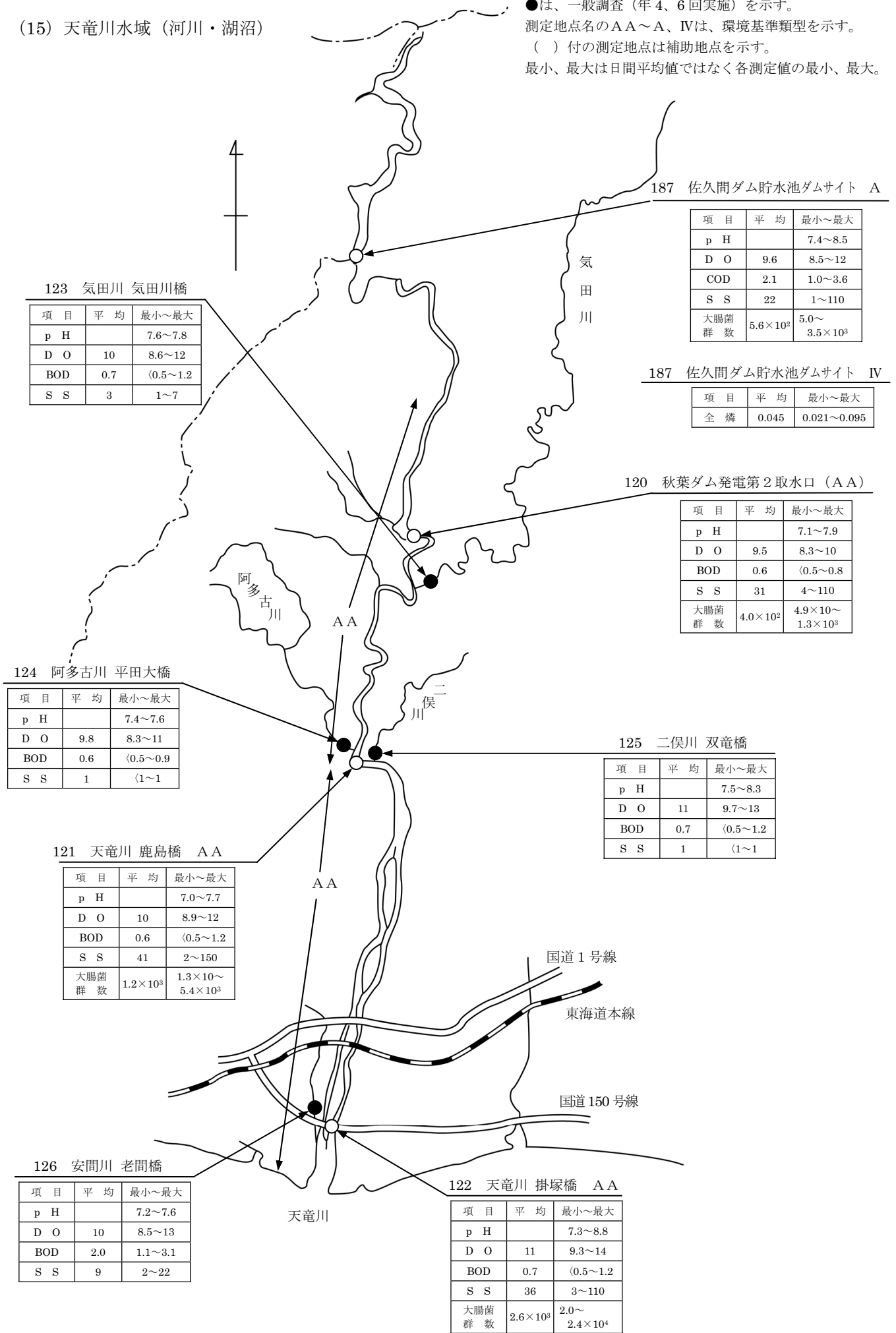
項目	平均	最小~最大
p H		6.8~7.3
D O	7.3	6.3~8.9
BOD	2.0	1.3~3.4
S S	34	16~47

118 仿僧川 東橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.0~7.8
D O	7.2	5.8~9.3
BOD	1.5	0.5~2.1
S S	26	7~44

(15) 天竜川水域 (河川・湖沼)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。  
 ●は、一般調査 (年 4、6 回実施) を示す。  
 測定地点名の AA~A、IV は、環境基準類型を示す。  
 ( ) 付の測定地点は補助地点を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



123 気田川 気田川橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.6~7.8
D O	10	8.6~12
BOD	0.7	(0.5~1.2)
S S	3	1~7

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~8.5
D O	9.6	8.5~12
COD	2.1	1.0~3.6
S S	22	1~110
大腸菌群数	$5.6 \times 10^2$	$5.0 \sim 3.5 \times 10^3$

187 佐久間ダム貯水池ダムサイト IV

項目	平均	最小~最大
全 燐	0.045	0.021~0.095

120 秋葉ダム発電第2取水口 (AA)

項目	平均	最小~最大
p H		7.1~7.9
D O	9.5	8.3~10
BOD	0.6	(0.5~0.8)
S S	31	4~110
大腸菌群数	$4.0 \times 10^2$	$4.9 \times 10 \sim 1.3 \times 10^3$

124 阿多古川 平田大橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.4~7.6
D O	9.8	8.3~11
BOD	0.6	(0.5~0.9)
S S	1	(1~1)

125 二俣川 双竜橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.5~8.3
D O	11	9.7~13
BOD	0.7	(0.5~1.2)
S S	1	(1~1)

121 天竜川 鹿島橋 AA

項目	平均	最小~最大
p H		7.0~7.7
D O	10	8.9~12
BOD	0.6	(0.5~1.2)
S S	41	2~150
大腸菌群数	$1.2 \times 10^3$	$1.3 \times 10 \sim 5.4 \times 10^3$

126 安間川 老間橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.6
D O	10	8.5~13
BOD	2.0	1.1~3.1
S S	9	2~22

122 天竜川 掛塚橋 AA

項目	平均	最小~最大
p H		7.3~8.8
D O	11	9.3~14
BOD	0.7	(0.5~1.2)
S S	36	3~110
大腸菌群数	$2.6 \times 10^3$	$2.0 \sim 2.4 \times 10^4$

(16) 馬込川水域 (河川)

○は、通年調査 (毎月実施) を示す。  
 ●は、一般調査 (年6回実施) を示す。  
 測定地点名のCは、環境基準類型を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



127 馬込川 茄子橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.2~7.9
D O	11	8.2~14
BOD	1.1	0.5~1.9
S S	17	3~67

国道1号線

新幹線

馬込川  
 新川  
 芳川

130 芳川 新川橋

項目	平均	最小~最大
p H		7.0~7.1
D O	4.8	3.2~6.4
BOD	2.1	1.5~2.6
S S	18	6~39

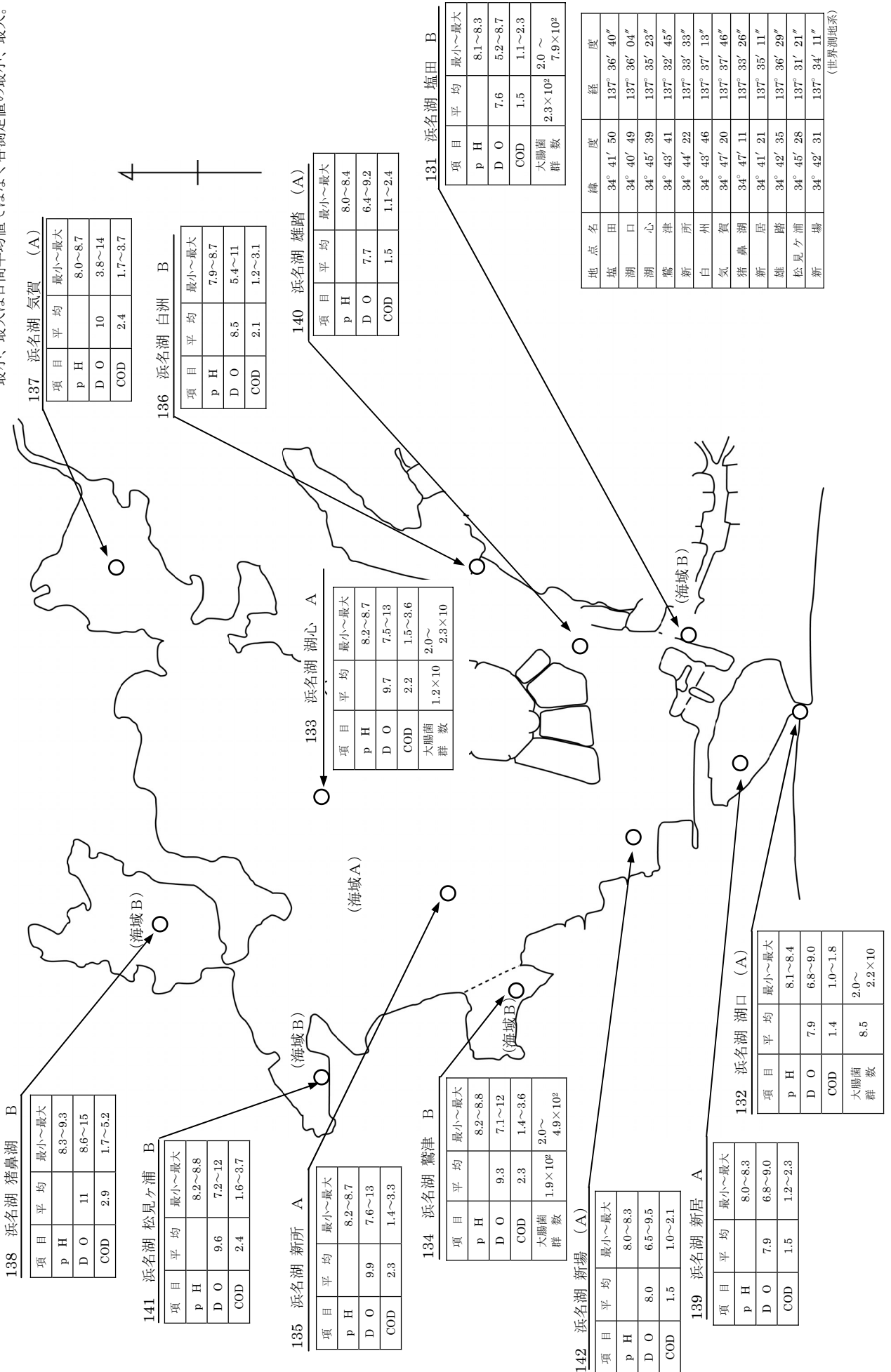
128 馬込川 白羽橋 C

項目	平均	最小~最大
p H		7.0~7.6
D O	8.2	7.3~9.4
BOD	1.3	0.6~2.6
S S	14	3~52

(17) 浜名湖水域（海域）pH、DO、COD、大腸菌群数

○は、通年調査（毎月実施）を示す。  
 測定地点名のA～Bは、環境基準類型を示す。  
 ( ) 付きの測定地点は補助地点を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

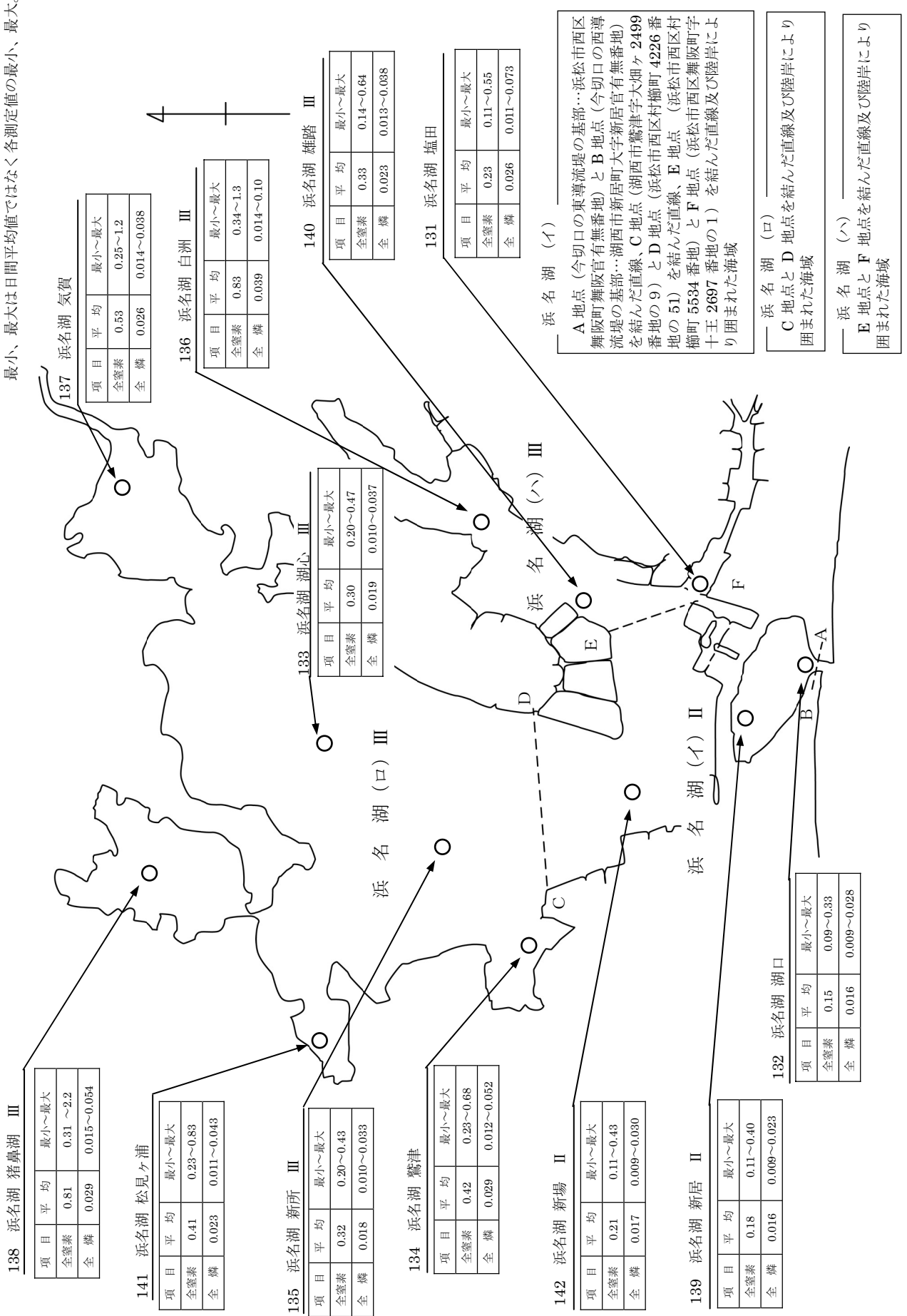
浜名湖水域（海域）pH、DO、COD、大腸菌群数



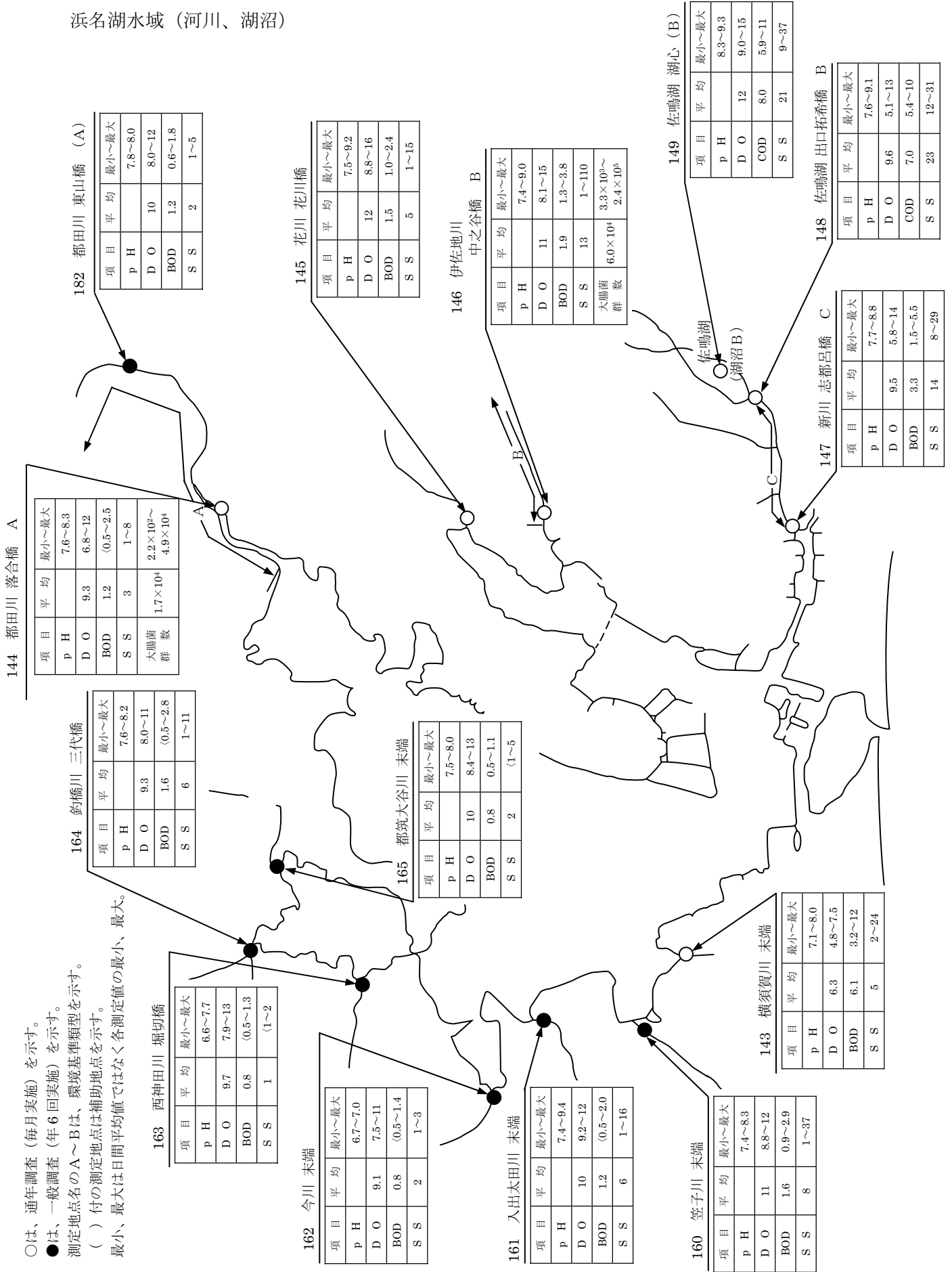
浜名湖水域（海域）全窒素、全磷

○は、通年調査（毎月実施）を示す。  
測定地点名のⅡ～Ⅲは、環境基準類型を示す。  
平均値、最小～最大は上層の値。  
最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

浜名湖水域（海域）全窒素、全磷

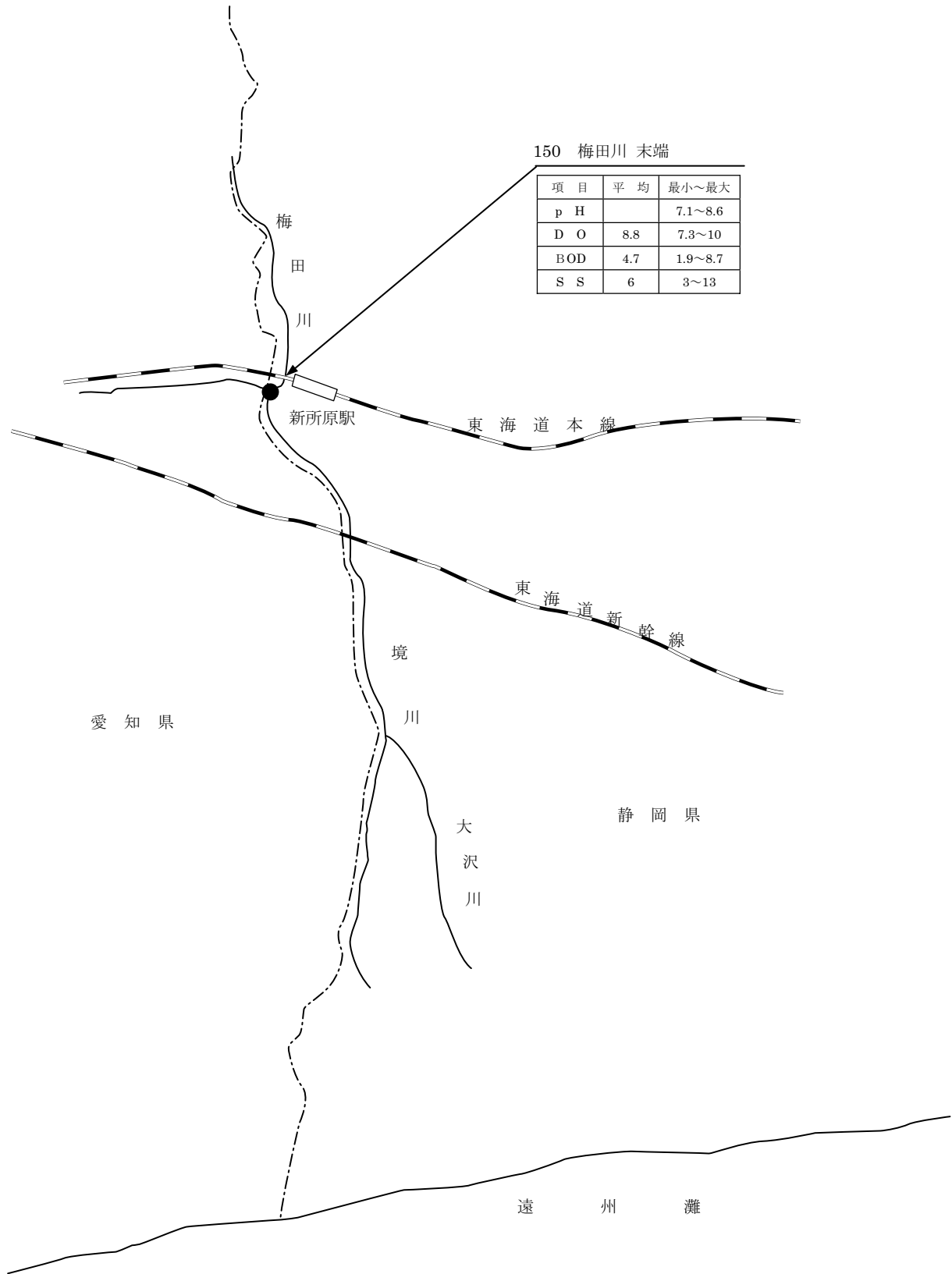


浜名湖水域（河川、湖沼）





(18) 梅田川水域 (河川)



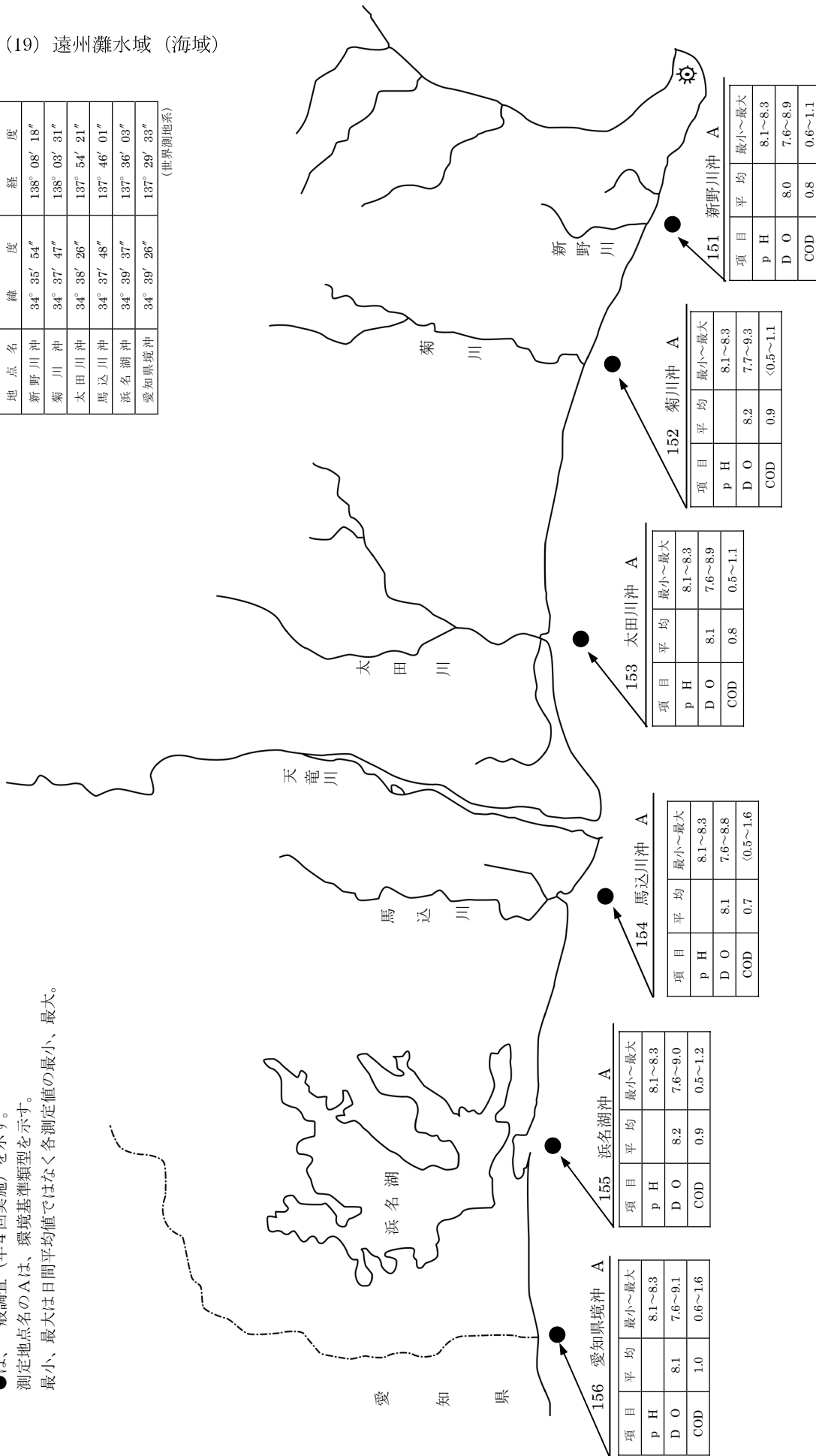
●は、一般調査（年4回実施）を示す。  
 最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。

(19) 遠州灘水域 (海域)

地点名	緯度	経度
新野川沖	34° 35' 54"	138° 08' 18"
菊川沖	34° 37' 47"	138° 03' 31"
太田川沖	34° 38' 26"	137° 54' 21"
馬込川沖	34° 37' 48"	137° 46' 01"
浜名湖沖	34° 39' 37"	137° 36' 03"
愛知県境沖	34° 39' 26"	137° 29' 33"

(世界測地系)

●は、一般調査 (年4回実施) を示す。  
測定地点名のAは、環境基準類型を示す。  
最小、最大は日間平均値ではなく各測定値の最小、最大。



遠州灘 (海域 A)

### 3 地下水の水質汚濁の状況

#### (1) 地下水の監視

県、国土交通省、水質汚濁防止法の政令市（静岡市、浜松市、沼津市、富士市）が、水質汚濁防止法第16条に規定する地下水の水質測定計画に基づき（表V-11）、環境モニタリング63地点（図V-2）及び定点モニタリング39地区130地点（図V-3）の計193地点において監視した。

なお、環境モニタリングでは、環境基準の項目のうちPCB及びアルキル水銀を除く26項目を測定し、定点モニタリングでは、これまでの測定で環境基準の未達成項目を測定した。

表V-11 平成23年度地下水質測定実績総括表 ( )は県実施分

調査区分	採水 地点数	年間採水 延回数	検体数	調査担当機関
環境モニタリング (10kmメッシュ)	63 (32)	63 (32)	1,638 (832)	静岡県、国土交通省、静岡市、 浜松市、沼津市、富士市
定点モニタリング (39地区)	130 (69)	130 (69)	283 (87)	静岡県、静岡市、浜松市、 沼津市、富士市
計	193 (101)	193 (101)	1,921 (919)	

(注) 環境モニタリング：県下全域を10kmメッシュに分割し、メッシュ内の1地点で監視する。  
 定点モニタリング：これまでに汚染が判明した地区への対応として定点で継続監視する。

#### (2) 環境基準

環境基準は表V-12のとおりである。

表V-12 地下水の水質汚濁に係る環境基準

項目	環境基準値 (mg/L)	報告下限値 (mg/L)
カドミウム	0.003以下	0.001
全シアン	検出されないこと	0.1
鉛	0.01以下	0.005
六価クロム	0.05以下	0.02
砒素	0.01以下	0.005
総水銀	0.0005以下	0.0005
ジクロロメタン	0.02以下	0.002
四塩化炭素	0.002以下	0.0002
塩化ビニルモノマー	0.002以下	0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	0.1以下	0.01
1,2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004

項 目	環境基準値 (mg/L)	報告下限値 (mg/L)
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006
トリクロロエチレン	0.03以下	0.002
テトラクロロエチレン	0.01以下	0.0005
1,3-ジクロロプロペン	0.002以下	0.0002
チウラム	0.006以下	0.0006
シマジン	0.003以下	0.0003
チオベンカルブ	0.02以下	0.002
ベンゼン	0.01以下	0.001
セレン	0.01以下	0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	0.02
ふっ素	0.8以下	0.08
ほう素	1以下	0.1
1,4-ジオキサン	0.05以下	0.005

(注) PCB及びアルキル水銀は除く。

### (3) 測定値及び環境基準の達成状況

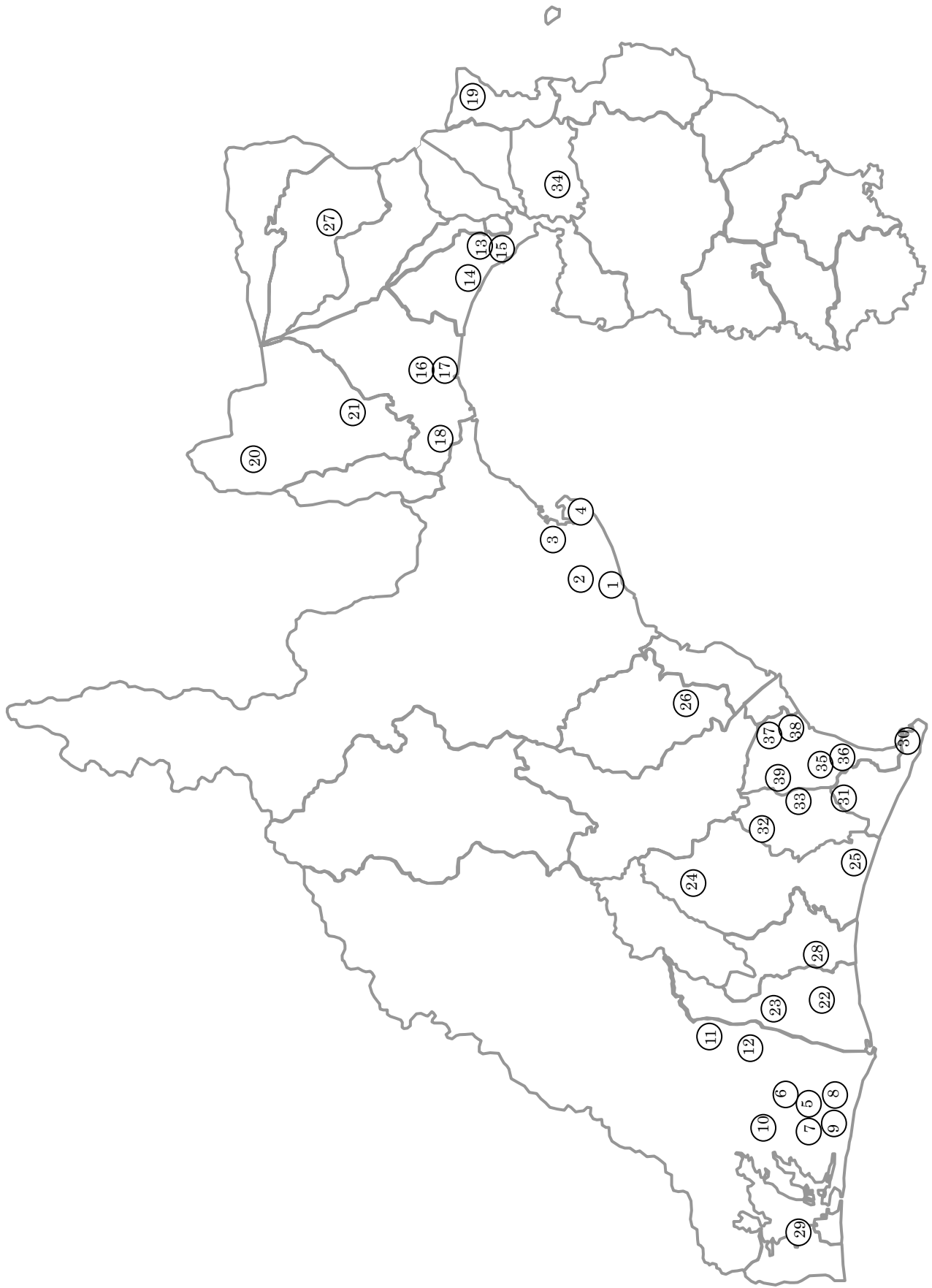
#### ア 環境モニタリング

63 地点で実施した結果、すべての地点で環境基準を達成していた (表V-13)。

#### イ 定点モニタリング

39 地区 130 地点で実施した結果、表V-14のとおり、24 地区 32 地点で環境基準を達成せず、各項目における環境基準を達成しなかった地区数及び地点数は、表V-15のとおりであった。また、一時達成中の事例は、23 年度の定点モニタリング調査実施 39 地区のうち 15 地区であった (表V-16)。





図V-3 定点モニタリング地区 (注) 丸数字は、表V-14における地区番号を表す。

表V-13 平成23年度環境モニタリング調査の測定結果

網掛け部分は環境基準値を超過していることを示す。

表中の「-」は表V-12の報告下限値未満であることを示す。

区域番号	地点名	調査 担当 機関	井戸 区分	環境 基準 用途	調 査 項 目								
					カドミウム	全シアン	鉛	六価 クロム	砒素	総水 銀	ジクロ ロメタン	四塩 化炭素	塩化ビ ニルモノマー
					0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下
A-2	湖西市新所	静岡県	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A-3	浜松市北区細江町気賀	浜松市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-2	浜松市南区米津町	浜松市	不明	不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-3	浜松市中区広沢	浜松市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-3	浜松市北区根洗町	浜松市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-3	浜松市北区初生町	浜松市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B-4	浜松市北区引佐町西黒田	浜松市	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-2	浜松市南区東町	国土交通省	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-2	浜松市中区曳馬五丁目	浜松市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	浜松市東区笠井新田町	浜松市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-3	浜松市浜北区上善地	浜松市	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-4	浜松市浜北区根堅	浜松市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C-5	浜松市天竜区熊	浜松市	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-2	磐田市岩井	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D-3	森町森	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-1	掛川市大渕	静岡県	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-2	掛川市高瀬	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-3	掛川市上西郷	静岡県	深	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-4	掛川市黒俣	静岡県	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-1	御前崎市佐倉	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-2	牧之原市東萩間	静岡県	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-3	島田市金谷根岸町	静岡県	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
F-6	静岡市葵区黒俣	静岡市	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-3	焼津市藤守	静岡県	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-4	焼津市方ノ上	静岡県	浅	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-5	藤枝市岡部町宮島	静岡県	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-5	静岡市駿河区下川原三丁目	静岡市	深	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G-5	静岡市葵区平和一丁目	静岡市	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-

と 測 定 値													単位：mg/L			
1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロパン	チウラム	シマジン	チベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジメチル
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.03以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.85	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.52	0.10	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.12	0.10	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.2	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.48	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.7	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.14	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1	0.09	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.2	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.9	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.72	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.10	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.49	0.1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3	0.17	0.1	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.80	0.08	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.5	0.14	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.94	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.4	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4	0.08	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.43	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.08	0.08	0.5	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.4	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.92	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3	—	—	—



区域番号	地点名	調査 担当 機関	井戸 区分	環境 基準 用途	調 査 項 目								
					カドミウム	全シアン	鉛	六価 クロム	砒素	総水 銀	ジクロロ メタン	四塩 化炭素	塩化ビ ニルモノマー
					0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下
G-6	静岡市葵区松野	静岡市	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市葵区上足洗三丁目	静岡市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市駿河区下川原南	静岡市	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-5	静岡市駿河区宮竹二丁目	静岡市	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-6	静岡市葵区瀬名川二丁目	静岡市	不明	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
H-6	静岡市清水区入江岡町	静岡市	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-6	静岡市清水区八木間町	静岡市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-8	富士宮市上稲子	静岡県	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-8	富士市南松野	富士市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-9	富士宮市上稲子	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
I-10	富士宮市麓	静岡県	深	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-7	富士市比奈	富士市	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-7	富士市久沢	富士市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-7	富士市下横割	富士市	浅	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-8	富士市大渕	富士市	深	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
J-9	富士宮市山宮	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-1	南伊豆町入間	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-2	松崎町岩科北側	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-4	伊豆市土肥	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-7	沼津市足高尾上	沼津市	不明	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-7	沼津市新沢田町	沼津市	深	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K-8	沼津市足高尾上	沼津市	深	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-1	下田市吉佐美	静岡県	不明	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-2	下田市椎原	静岡県	浅	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-3	河津町梨本	静岡県	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-4	伊豆市持越	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-5	伊豆の国市大仁	静岡県	浅	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-6	伊豆の国市北江間	静岡県	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-7	長泉町下土狩	静岡県	深	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-7	沼津市大岡南小林	沼津市	深	一般飲用	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-8	裾野市岩波	静岡県	深	水道水源	-	-	-	-	-	-	-	-	-
L-9	御殿場市川島田	静岡県	深	生活用	-	-	-	-	-	-	-	-	-

と 測 定 値													単位：mg/L			
1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロパン	チウラム	シアンゲン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジキサン
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.03以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.66	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.87	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.78	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.68	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.94	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.60	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.5	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.22	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.51	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.61	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.35	0.22	-	-
-	-	-	-	-	0.022	0.0006	-	-	-	-	-	-	5.9	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.7	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.96	0.16	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.31	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.4	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.72	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.39	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.68	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.28	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.19	-	-	-

区域番号	地点名	調査 担当 機関	井戸 区分	環境 基準 用途	調 査 項 目								
					カドミウム	全シアン	鉛	六価 クロム	砒素	総水 銀	ジクロロ メタン	四塩 化炭素	塩化ビ ニルモノマー
					0.003以下	検出されないこと	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.0005以下	0.02以下	0.002以下	0.002以下
M-5	伊豆市上白岩	静岡県	深	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M-6	伊豆の国市浮橋	静岡県	深	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
M-7	函南町桑原	静岡県	浅	水道水源	—	—	—	—	—	—	—	—	—

と 測 定 値													単位：mg/L			
1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	ベンゼン	セレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素	1,4-ジキサン
0.004以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.006以下	0.03以下	0.01以下	0.002以下	0.006以下	0.003以下	0.02以下	0.01以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下	0.05以下
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.26	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.33	—	—	—

表V-14 平成23年度定点モニタリング調査の測定結果

網掛け部分は環境基準値を超過していることを示す。  
 表中の「-」は表V-12の報告下限値未満であることを示す。

地区番号	市町名	地区名	調査担 機関	地点区分		調査項目	井戸 区分	環境 基準 用途	調査項目と測定値 (単位: mg/L)																	
				汚染	対照				全シアン	鉛	六価クロム	砒素	四塩化炭素	1,1-ジクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ふっ素	ほう素					
				○	○				0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.002以下	0.1以下	0.04以下	1以下	0.03以下	0.01以下	10以下	0.8以下	1以下					
1	静岡市	新川	静岡市	○		トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用																		
					○			一般飲用																		
					○			一般飲用																		
2	静岡市	古庄	静岡市	○		砒素	深	生活用				0.023														
					○			一般飲用																		
					○			生活用																		
3	静岡市	七ツ新屋	静岡市	○		トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	生活用																		
					○			生活用																		
					○			工業用																		
4	静岡市	三保	静岡市	○		四塩化炭素 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	工業用																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
5	浜松市	北部	浜松市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	その他																		
					○			その他																		
					○			その他																		
					○			水道水源																		
					○			水道水源																		
6	浜松市	曳馬	浜松市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	その他																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
7	浜松市	高塚	浜松市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン ふっ素 ほう素	浅	その他																		
					○			その他																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
8	浜松市	寺脇	浜松市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	浅	その他																		
					○			一般飲用																		
					○			一般飲用																		
9	浜松市	小沢渡	浜松市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	浅	その他																		
					○			その他																		
					○			生活用																		
10	浜松市	高丘東	浜松市	○		六価クロム	不明	生活用																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
11	浜松市	中瀬	浜松市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	その他																		
					○			一般飲用																		
					○			一般飲用																		
12	浜松市	小松	浜松市	○		全シアン 六価クロム 1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	浅	工業用																		
					○			工業用																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
13	沼津市	大岡	沼津市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
14	沼津市	沼津駅周辺	沼津市	○		1,1,1-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	生活用																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
15	沼津市	下香貫	沼津市	○		硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	浅	生活用																		
					○			生活用																		
					○			生活用																		
16	富士市	柳島	富士市	○		1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン	浅	その他																		
					○			その他																		
					○			その他																		
17	富士市	鯨島	富士市	○		1,1-ジクロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン テトラクロロエチレン	浅	その他																		
					○			その他																		
					○			その他																		
18	富士市	中之郷	富士市	○		四塩化炭素 1,2-ジクロロエチレン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン	深	工業用																		
					○			工業用																		
					○			水道水源																		
					○			工業用																		



